EPSON
EXCEED YOUR VISION

CS-9000
取扱説明書 1
セットアップ編

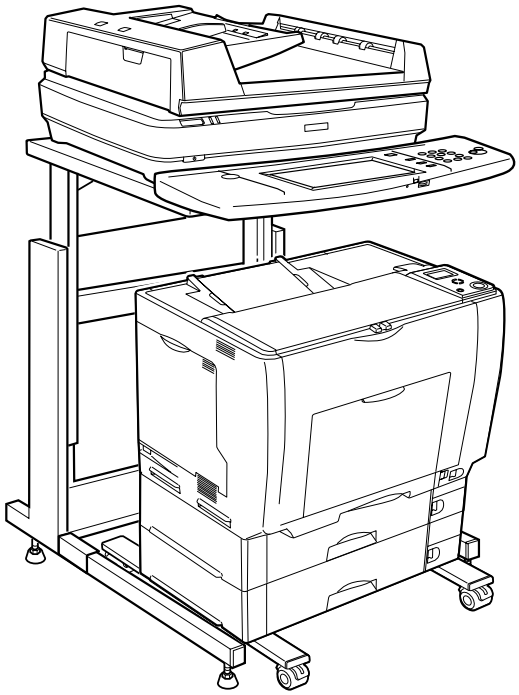
初めて製品を使う前に行う設定作業を説明しています。

セットアップ作業の概要 1
設定作業の概要を説明しています。

ファクス機能の初期設定 2
ファクス機能をお使いいただく前に必要な初期設定を説明しています。

スキャン機能の初期設定 5
スキャン機能をお使いいただく前に必要な初期設定を説明しています。

セットアップが終了したら 42
設定作業が終了したら、こちらをお読みください。



マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

用語 *1　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Server 2003, Standard Edition（32 ビットバージョン）
Microsoft® Windows® Server 2003, Enterprise Edition（32 ビットバージョン）
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista™ Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」、「Windows Vista」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

商標

Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

セットアップ作業の概要

コピーユニットを使用するために必要なセットアップ作業の概要を説明します。

機能		説明
コピー		すぐに使えます。
ファクス		ファクス機能の初期設定をします ☞ 本書 2 ページ「ファクス機能の初期設定」
スキャン	USB デバイスへスキャン	すぐに使えます。
	ネットワーク上のコンピュータからスキャン	コピーユニットがネットワークに接続されていれば、すぐに使えます。
	メール機能 *1、ファイル機能 *2 を使う	スキャン機能の初期設定をします ☞ 本書 5 ページ「スキャン機能の初期設定」

*1 メール機能：スキャンしたデータをメールに添付して送信する機能です。

*2 ファイル機能：スキャンしたデータをネットワーク上のコンピュータに設定した共通フォルダに保存する機能です。

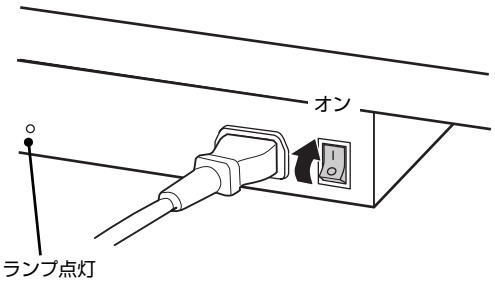
セットアップが終了したら、「取扱説明書　使い方の詳細とトラブル対処編」を参照して各機能を使用してください。

ファクス機能の初期設定

ファクスを送受信するための初期設定の手順を説明します。

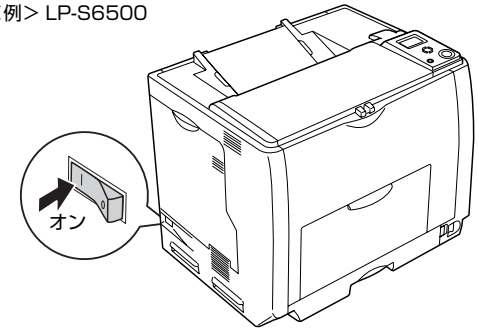
日付と時刻の設定

1 **FAX ユニットの電源を入れます。**

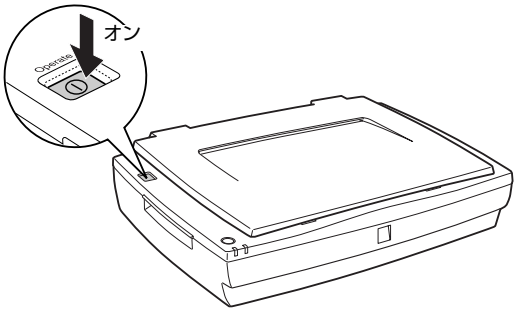


2 **プリンタとスキャナの電源を入れます。**
電源はどちらを先に入れてもかまいませんが、それぞれの電源は 20 秒以内に続けて入れてください。

＜例＞ LP-S6500



＜例＞ ES-9000H



参考

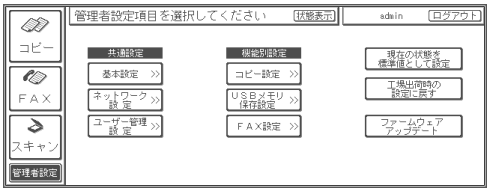
プリンタ、スキャナそれぞれの電源を 20 秒以内に入れないと、通信エラーが発生してエラーメッセージが表示される場合があります。この場合はプリンタとスキャナの電源を一旦切って、それぞれの電源を 20 秒以内に入れ直してください。

3 **【管理者設定】ボタンを押します。**

4 **ログインユーザー名入力の画面で、「admin」（初期設定）と入力し、【決定】ボタンを押します。**

5 **ログインパスワード入力の画面で、「9999」（初期設定）と入力し、【決定】ボタンを押します。**

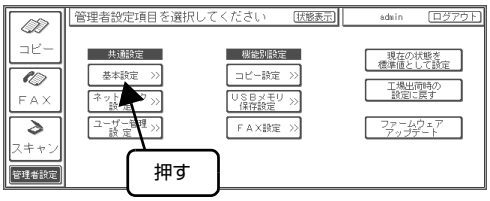
［管理者設定基本］画面



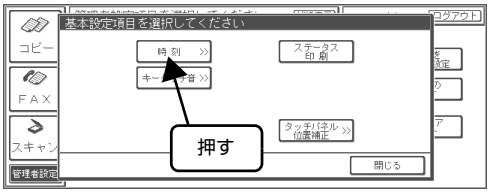
参考

ログインユーザー名とパスワードは変更できます。変更の仕方は、「取扱説明書　使い方の詳細とトラブル対処編」－「管理者情報を変更する」を参照してください。

6 **【基本設定】ボタンを押します。**

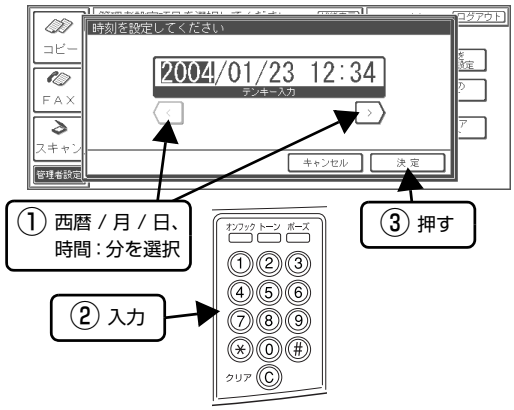


7 **【時刻】ボタンを押します。**



8 **日付と時刻を操作パネルのテンキーで入力し、【決定】ボタンを押します。**

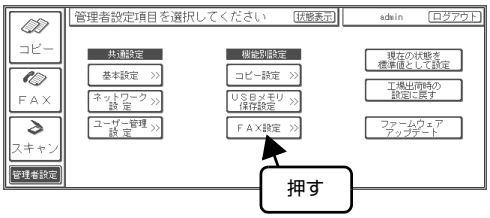
管理者設定基本画面が表示されます。



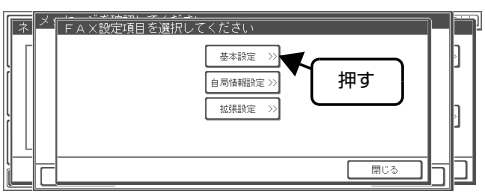
次に回線種別とダイヤル種別を設定します。

回線種別とダイヤル種別の設定

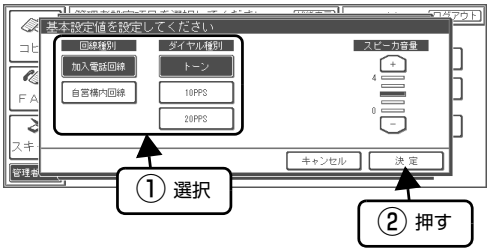
1 **【FAX 設定】ボタンを押します。**



2 **【基本設定】ボタンを押します。**



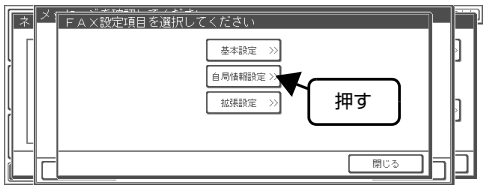
3 **【回線種別】と【ダイヤル種別】を押して選択し、【決定】ボタンを押します。**



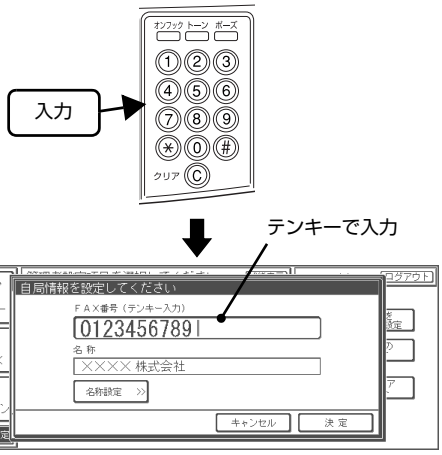
次に自局情報を入力します。

自局情報の入力

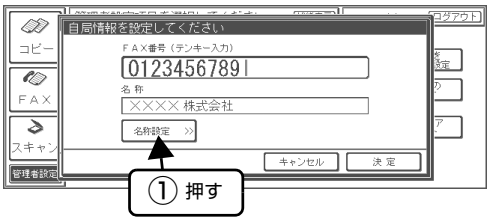
1 **【自局情報設定】ボタンを押します。**



2 **自局のファクス番号をテンキーで入力します。**



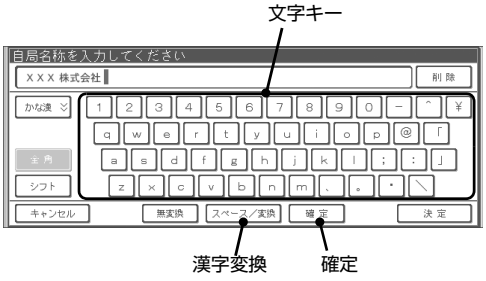
3 【名称設定】ボタンを押し、自局の名称を入力します。



使用できる文字は、英数字、ひらがな、漢字、カタカナです（全角文字のみ）。

画面左上の入力モード切替ボタン（図では【英数字】と表示）を押すと、入力する文字の種類を選択できます。【かな漢】を選択すると、画面が以下のようになります。

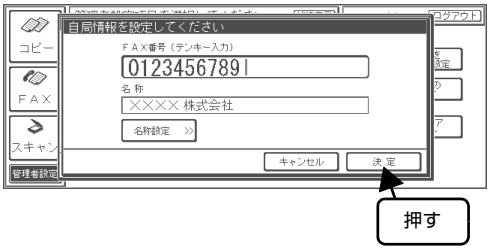
画面の文字キーを押してローマ字入力を行い、【スペース / 変換】ボタンを押して漢字変換、変換候補の選択を行います。【確定】ボタンを押すと、変換が確定します。



参考

- 文字入力機能の詳細は、「取扱説明書　使い方の詳細とトラブル対処編」－「文字入力機能」を参照してください。
- JIS 第二水準の漢字は入力できません。

4 【決定】ボタンを押します。



以上で終了です。

スキャン機能の初期設定

スキャン機能（メール・ファイル機能）を使うための初期設定の手順を説明します。

設定作業の流れ

管理者	EpsonNet ScanComposer のインストール ↓ ネットワーク設定（コピーユニットの操作パネルで行います） ↓ EpsonNet ScanComposer の設定 ↓ 設定情報をクライアントに通知
↓	
ユーザー（クライアント）	フォルダ設定（ファイル機能を使う場合） メール設定（メール機能を使う場合）

動作に必要な環境

メール・ファイル機能を使用するには、以下の環境が必要です。

ネットワーク

通信プロトコル	TCP/IP コピーユニット、メインサーバ（EpsonNet ScanComposer をインストールするコンピュータ）、クライアントコンピュータそれぞれにIPアドレスの設定が必要です。
ネットワーク接続	市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）を使用してください。10Base-T、100Base-TX のどちらでも使えます。
ネットワーク環境	コピーユニット、メインサーバ（EpsonNet ScanComposer をインストールするコンピュータ）、クライアントコンピュータ、メールサーバ（メール機能を使う場合）、ファイルサーバ（ファイル機能を使う場合）は同一セグメント内に構成してください。セグメントを越えての使用はできません。

高解像度の画像データを取り込むと、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます。必要に応じてスキャナを共有するコンピュータのセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量に合わせたネットワーク環境にしてください。データ容量の目安の詳細は、スキャナに同梱の取扱説明書を参照してください。

メインサーバ

EpsonNet ScanComposer をインストールするコンピュータです。

OS	Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server（Service Pack4 以降）
	Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack1 以降）
	Windows Server 2003, Standard Edition/Enterprise Edition
	Windows Vista Business/Enterprise/Ultimate
CPU	Pentium Ⅱ 300MHz 以上（Pentium Ⅱ 500MHz 以上を推奨）
メモリ	128MB 以上（256MB 以上を推奨）
ハードディスク	500MB 以上の空き容量（1.0GB 以上を推奨）

- ターミナルサーバを使用した EpsonNet ScanComposer の設定は動作対象外です。
- Windows XP の簡易ログインは動作対象外です。

メールサーバ（メール機能を使う場合）

サーバ環境	LAN 上の SMTP/POP サーバ ISP（インターネットサービスプロバイダ）の SMTP/POP サーバ

- 暗号化メールには対応していません。
- 初期設定では、1 メールあたりの最大容量が 1MB に設定されています。この値を超えるメールは、画像データを別メールに分けて送信します。1 つの画像データのサイズがこの値を超えるとその画像データは送信されません（送信者に対してメールで通知します）。
  ☞ 本書 8 ページ「メール分割 サイズ（MB）」

ファイルサーバ(ファイル機能を使う場合)

Microsoft ネットワークによるアクセス可能な共有フォルダが必要です。

- メインサーバおよびユーザー（クライアント）に対して、読み / 書きできる共有フォルダを作成する必要があります。
  ☞ 本書 30 ページ「共通フォルダの作成（ファイル機能を使う場合)」
- Windows98/Me の場合は、Microsoft ネットワーク共有サービスを組み込む必要があります。
  ☞ 本書 13 ページ「ネットワークソフトの組み込み（Windows 98 SE/Me のみ)」

参考

メインサーバとファイルサーバは同一のコンピュータにすることをお勧めします。同一のコンピュータにすると、以下のメリットがあります。

- ネットワーク構成を簡略化できるため、取り込み速度が速くなります。
- ネットワークの負担が軽くなります。
- メインサーバとファイルサーバが別々のコンピュータだと、両方ともネットワークにログオンしていないとエラーになることがあります。

クライアントコンピュータ

OS	Windows 98 Second Edition*
	Windows NT 4.0 Workstation/ Server（Service Pack6 以降）
	Windows Me*
	Windows 2000 Professional/ Server/Advanced Server（Service Pack4 以降）
	Windows XP Home Edition/ Professional（Service Pack1 以降）
	Windows Server 2003, Standard Edition/Enterprise Edition
	Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate
ブラウザ	Internet Explorer 5.5 (Service Pack2 以降)
	Internet Explorer 6.0 (Service Pack1 以降)
	Internet Explorer 7.0

* Microsoft ネットワーククライアントを組み込む必要があります。
☞ 本書 13 ページ「ネットワークソフトの組み込み（Windows 98 SE/Me のみ)」

管理者側での設定作業

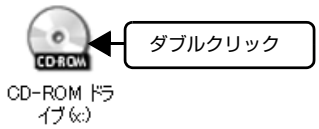
管理者の方が下記の設定作業を行います。

EpsonNet ScanComposer のインストール

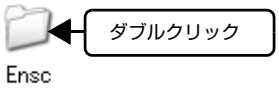
1 **Windowsを起動してソフトウェアCD-ROMをセットします。**

Administrator 権限でログインしてください。

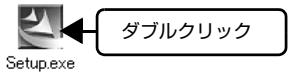
2 **CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックして開きます。**



3 **[Ensc] フォルダー [Disk1] フォルダをダブルクリックして開きます。**



4 **[Setup] アイコンをダブルクリックします。**

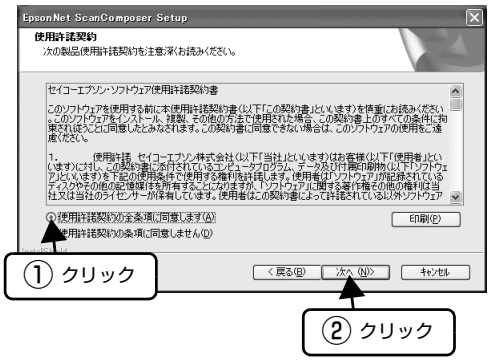


参考

- EpsonNet ScanComposer がすでにインストールされていると、アンインストールを促すメッセージが表示されます。メッセージに従ってアンインストールを行ってからインストール作業を続けてください。
- Windows Vista で以下の画面が表示された場合は、[続行] をクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

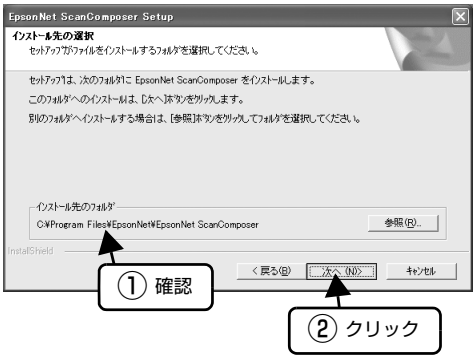
6 使用許諾契約の画面で［使用許諾契約の全事項に合意します］をクリックして［次へ］をクリックします。



7 セットアップ前の確認画面の内容を確認して［次へ］をクリックします。

8 インストール先を確認して［次へ］をクリックします。

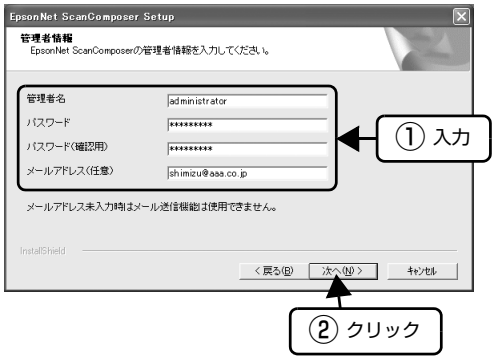
［参照］をクリックすると、インストール先のフォルダを変更できます。



9 プログラムフォルダ名を確認して［次へ］をクリックします。

10 パスワードとメールアドレスを入力して［次へ］をクリックします。

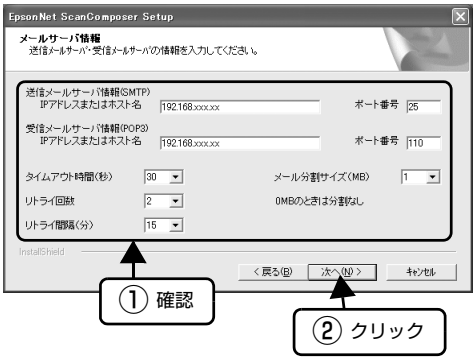
メール機能を使用しない場合は、メールアドレスの入力は必要ありません。



項目	説明
管理者名	EpsonNet ScanComposer に管理者としてログインするときの管理者名（ユーザー名）になります。EpsonNet ScanComposer のインストール後に変更することもできます。 半角30文字までの英数字を入力できます。半角カナは使用できません。
パスワード	EpsonNet ScanComposer に、管理者モードでログインするときのパスワードになります。確認のため、2回入力します。 半角20文字までの英数字が入力できます。半角カナは使用できません。
メールアドレス（任意）	管理者のメールアドレスを入力します。 半角 255 文字まで入力できます。 メール機能を使用する場合は、必ず入力してください。

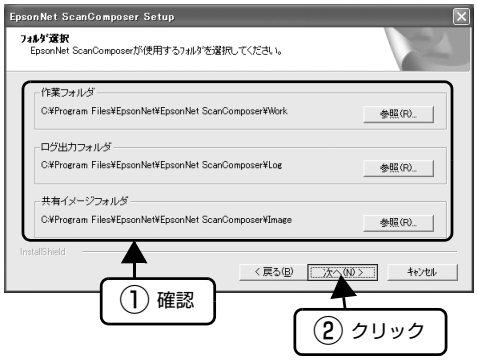
メールアドレスを入力した場合は 11 へ進みます。
メールアドレスを入力していない場合は 12 へ進みます。

11 メールサーバ情報を入力して［次へ］をクリックします。



項目	説明
送信メールサーバ情報	送信メールサーバのIPアドレスまたはホスト名、ポート番号を入力します。 • IPアドレスは、半角15 文字まで入力できます。 • ホスト名は、半角 255 文字までの英数字が入力できます。半角カナは使用できません。 • ポート番号が未入力の場合は、初期設定値［25］が使われます。 • ポート番号に規定外の数値を指定すると、エラーメッセージが表示されます。初期設定は［25］です。
受信メールサーバ情報	受信メールサーバのIPアドレスまたはホスト名、ポート番号を入力します。 • IPアドレスは、半角15 文字まで入力できます。 • ホスト名は、半角 255 文字までの英数字が入力できます。半角カナは使用できません。 • ポート番号が未入力の場合は、初期設定値［110］が使われます。 • ポート番号に規定外の数値を指定すると、エラーメッセージが表示されます。初期設定は［110］です。
タイムアウト時間（秒）	メールサーバとの通信タイムアウト時間を［30、60、90、120、150、180］から選択します。 初期設定は［30］です。
リトライ回数	メールサーバとの通信エラー発生後、再送受信する回数を［0、1、2、3、4、5］から選択します。 初期設定は［2］です。
リトライ間隔（分）	メールサーバとの通信エラー発生後、再送受信する間隔を［5、10、15、20、25、30］から選択します。 初期設定は［15］です。
メール分割サイズ（MB）	分割サイズとは、1 つのメールに添付できる画像データの最大サイズです。指定したサイズを超えるメールを分割して送信することができます。分割サイズは［0、1、2、3、4、5、6、7、8、9、10］から選択します。初期設定は［1］です。実際にはここでの設定値の 3/4 程度のサイズが最大サイズとなります。 • ［0］を選択すると、メールの分割送信は行われません。 • メールサーバで送信メールの最大サイズを指定してある場合、ここでの設定値とメールサーバでの設定値でサイズの小さい方が適用されます。 • メールのサイズが、分割サイズの値を超えたときは、画像データを別メールに分けて送信します。1 ページの画像データのサイズが分割サイズを超えると、その画像データは送信されません。

12 使用する各フォルダを確認して［次へ］をクリックします。

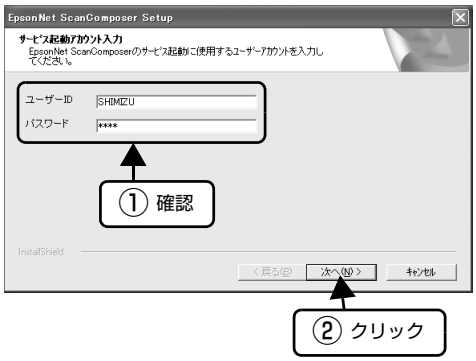


項目	説明
作業フォルダ	スキャンした画像データを一時的に保管するなど、テンポラリフォルダとして利用するフォルダです。半角 255 文字まで入力できます。初期設定は、EpsonNet ScanComposer インストールフォルダ下の Work フォルダです。
ログ出力フォルダ	スキャン履歴などのログを保存するフォルダです。半角 255 文字まで入力できます。初期設定は、EpsonNet ScanComposer インストールフォルダ下の Log フォルダです。
共有イメージフォルダ	ファイル機能でスキャンした画像データを保存しておく初期設定のフォルダです。初期設定は、EpsonNet ScanComposer インストールフォルダ下のImage フォルダです。

参考

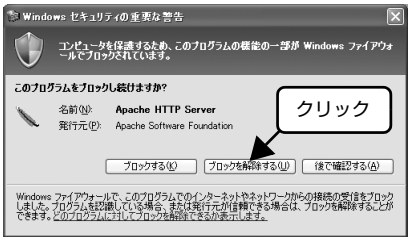
- 各フォルダは、メインサーバ（EpsonNet ScanComposer をインストールするコンピュータ）内のフォルダを指定してください。
- フォルダの場所は、EpsonNet ScanComposer をインストールするドライブ以外も指定できます。
- 指定するフォルダは、EpsonNet ScanComposer でアクセス権が設定されている必要があります。

13 ユーザーID とパスワードを入力して［次へ］をクリックします。



参考

- ユーザーID にはメインサーバにログインしているユーザー名が表示されます。管理者権限でログインしている場合は、ログインユーザー名とパスワードを入力してください。
- パスワードが設定されていないアカウントではサービスの登録ができません。パスワードを設定するか、パスワードが設定されている他の管理者権限のユーザー名を使用してください。
- 以下の画面が表示されたら、発行元が「Apache HTTP Server」であることを確認して［ブロックを解除する］をクリックしてください。

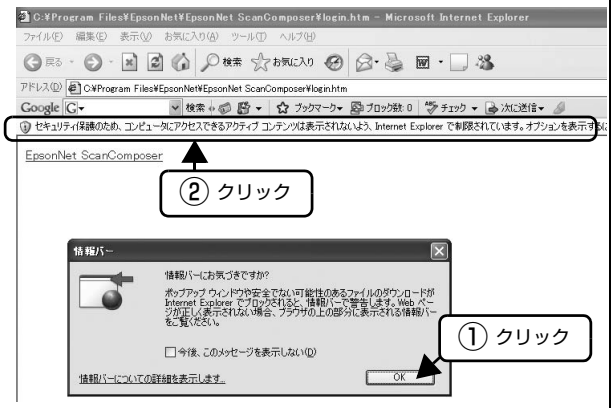


14 インストール完了画面で［完了］をクリックします。

参考

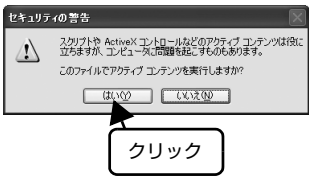
インストール後初めて EpsonNet ScanComposer にログインする場合は、下記の手順に従ってください。

① 下記の画面で［OK］をクリックして、画面左上の情報バーをクリックします。



② ［ブロックされているコンテンツを許可］をクリックします。

③ セキュリティの警告画面で［はい］をクリックします。



Windows XP SP2/Windows Vista 環境で使用時の注意

Windows XP Service Pack 2/Windows Vista をインストールしている場合は、以下を参照して「Apache HTTP Server」が Windows ファイアウォールの例外アプリケーションとして登録されていることを確認してください。

1 **［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

2 **［セキュリティセンター］（Windows Vista の場合は［セキュリティ］）をクリックします。**

3 **［Windows ファイアウォール］（Windows Vista の場合は［Windows ファイアウォールによるプログラムの許可］）をクリックします。**

4 **［例外］タブをクリックし、［プログラムおよびサービス］に［Apache HTTP Server］が登録されチェックが付いているか確認します。**

次にコピーユニットの操作パネルでネットワーク設定を行います。

ネットワーク設定

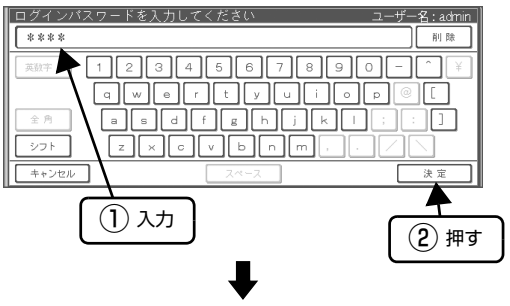
スキャン機能を利用するために必要なネットワークの初期設定を行います。

①コピーユニットの IP アドレス設定

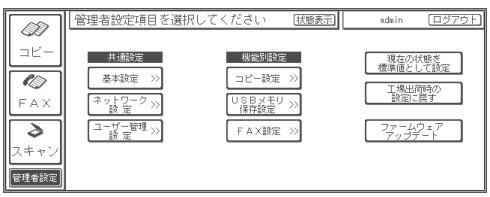
1 **【管理者設定】ボタンを押します。**

2 **ログインユーザー名入力の画面で、「admin」（初期設定）と入力し、【決定】ボタンを押します。**

3 **ログインパスワード入力の画面で、「9999」（初期設定）と入力し、【決定】ボタンを押します。**

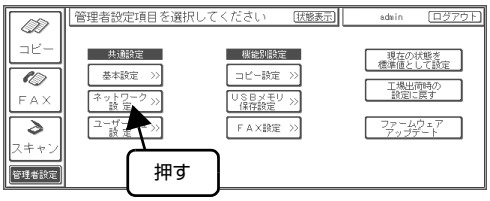


管理者設定基本画面

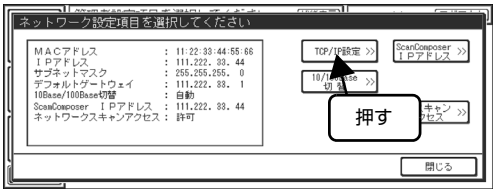


> **参考**
>
> ログインユーザー名とパスワードは変更できます。変更の仕方は、「取扱説明書　使い方の詳細とトラブル対処編」－「管理者情報を変更する」を参照してください。

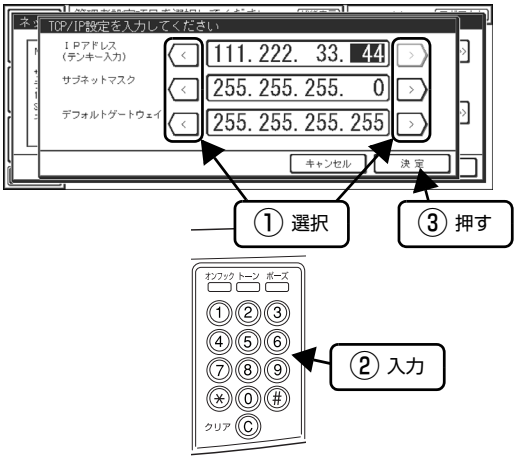
4 【ネットワーク設定】ボタンを押します。



5 【TCP/IP 設定】ボタンを押します。

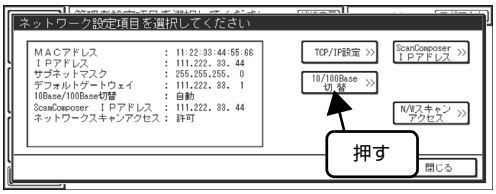


6 IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイをテンキーで入力して【決定】ボタンを押します。



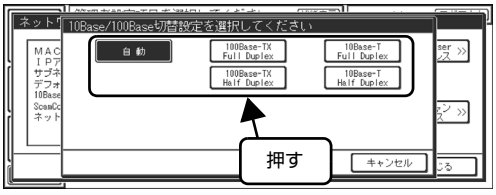
②ネットワーク回線の設定

1 【10/100Base 切替】ボタンを押します。

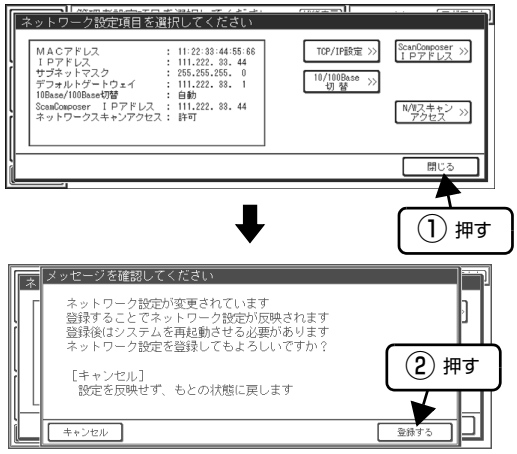


2 ネットワーク通信速度のボタンを押して設定します。

【自動】を選択すると、通信速度が自動的に設定されます。



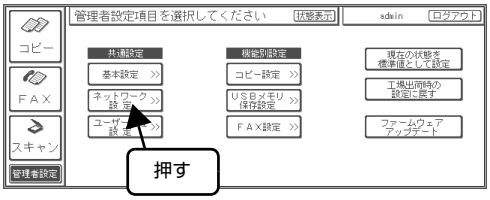
3 【閉じる】ボタンを押し、続いて【登録する】ボタンを押します。



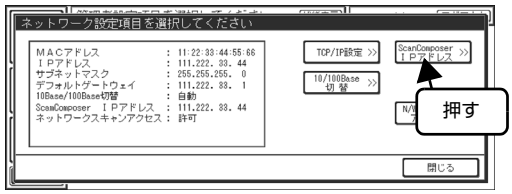
4 スキャナとプリンタの電源を一旦切り、入れ直します。

③メインサーバの IP アドレス登録

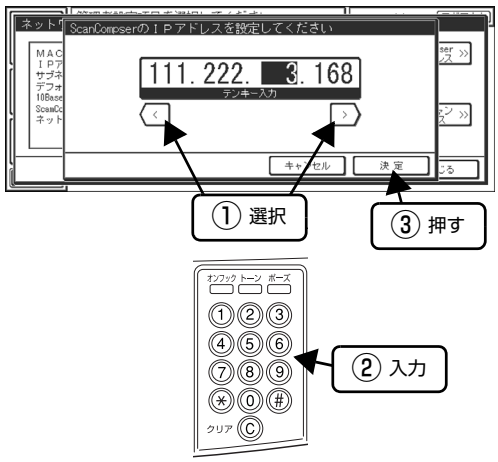
1 【ネットワーク設定】ボタンを押します。



2 【ScanComposer IP アドレス】ボタンを押します。

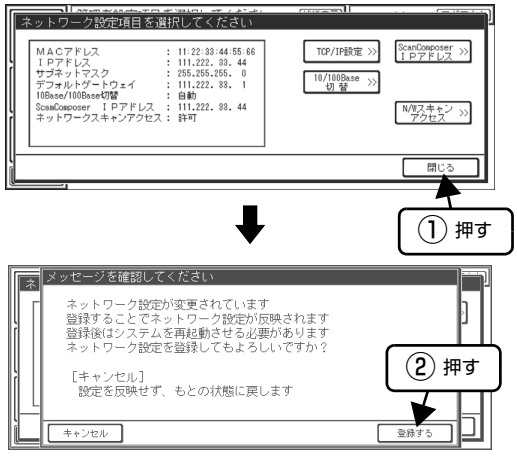


3 **メインサーバの IP アドレスを入力して【決定】ボタンを押します。**



メインサーバとの接続確認をしますので、そのまま待ちます。接続確認が終了すると、ネットワーク設定画面に戻ります。

4 **【閉じる】ボタンを押してから【登録する】ボタンを押します。**



5 **スキャナとプリンタの電源を一旦切り、入れ直します。**

次に EpsonNet ScanComposer の設定を行います。

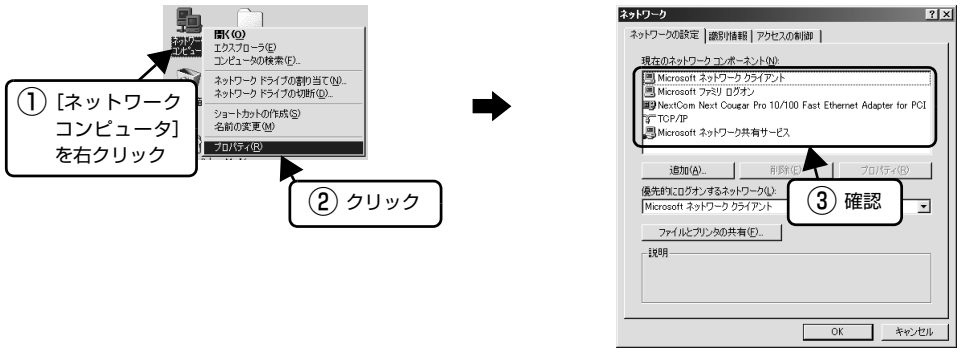
ネットワークソフトの組み込み（Windows 98 SE/Me のみ）

ファイルサーバまたはクライアントの OS が Windows 98 Second Edition または Windows Me の場合は、以下のネットワークソフトを組み込む必要があります。

ファイルサーバ	ネットワーク共有サービス
クライアント	ネットワーククライアントサービス

組み込み方法は、以下を参照してください。

1 **[Microsoft ネットワーククライアント] または [Microsoft ネットワーク共有サービス] が組み込まれているか確認します。**

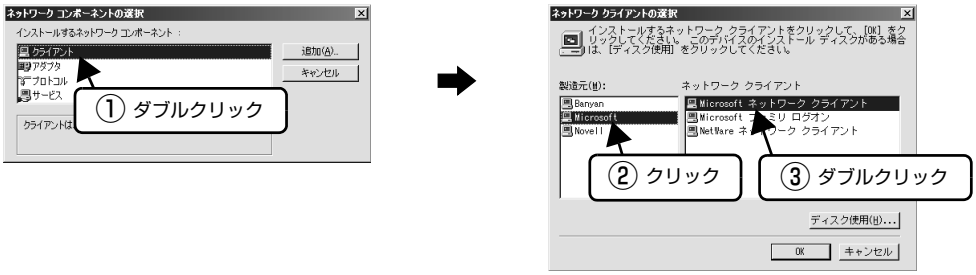


すでに組み込まれていれば設定の必要がありません。[キャンセル] をクリックし、以下のページに進んでください。
☞ 本書 15 ページ「ユーザーの登録」

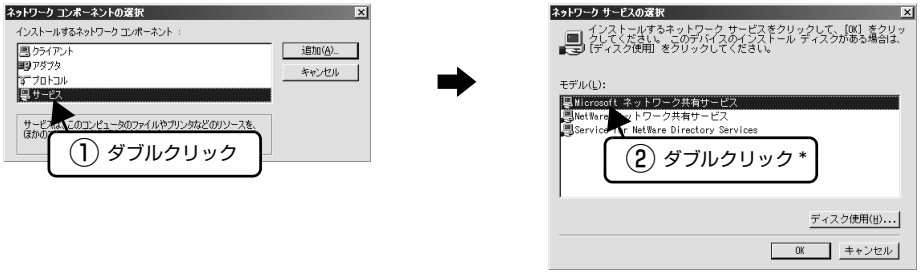
2 **[Microsoft ネットワーククライアント] または [Microsoft ネットワーク共有サービス] が組み込まれていないときは、[追加] をクリックします。**

3 **下の画面を参照し、インストールするネットワーク構成ファイル、製造元、ネットワークソフトを選択します。**

Microsoft ネットワーククライアントを組み込む場合

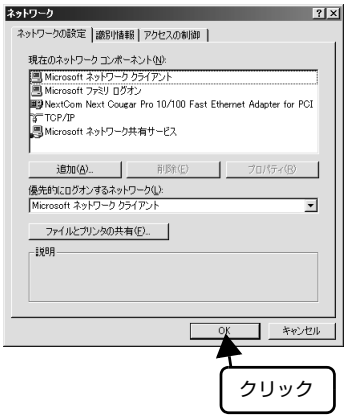


Microsoft ネットワーク共有サービスを組み込む場合



* Windows 98 では、製造元で [Microsoft] を選択し、[Microsoft ネットワーク共有サービス] をダブルクリックします。

4 ［ネットワーク］画面に戻るので、［OK］をクリックします。



5 コンピュータを再起動します。

以上で終了です。

ユーザーの登録

メール機能、ファイル機能を使うユーザー（クライアント）を登録します。

ここで登録したユーザー（クライアント）は、EpsonNet ScanComposer にアクセスするときのログイン名になります。

参考
- EpsonNet ScanComposer 画面の「スキャンユーザー」を本書では「ユーザー」と呼びます。
- 登録できるユーザー数は、500 件までです。

ユーザー登録 / 設定方法には、以下の 5 つの方法があります。

① ユーザーを 1 人ずつ登録する
☞ 本書 15 ページ「ユーザーを 1 人ずつ登録する」

② ユーザー情報を CSV ファイルからインポートして一括登録する
☞ 本書 20 ページ「CSV ファイルから複数のユーザーを一括登録する［すべてのユーザー基礎情報をインポート］」

③ ユーザー情報を CSV ファイルからインポートして、選択したユーザーを登録する
☞ 本書 22 ページ「CSV ファイルからユーザー情報を一括設定する［ユーザーの設定をインポート］」

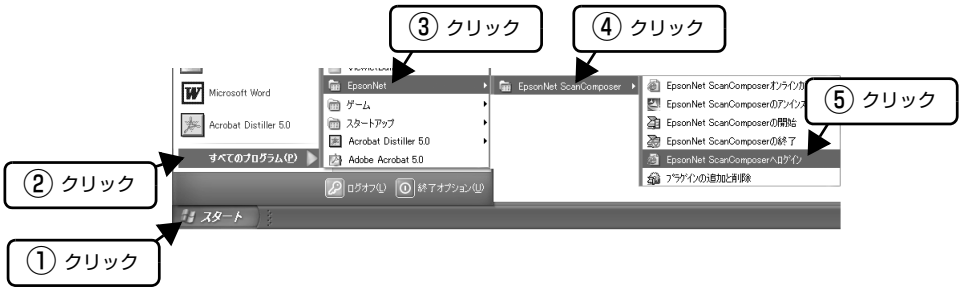
④ 登録済みのユーザーの情報をほかのユーザーにコピーする
☞ 本書 25 ページ「ユーザー情報をほかのユーザーにコピーする［ユーザーの設定をインポート］」

⑤ EpsonNet ScanAgent のユーザー設定を EpsonNet ScanComposer にコピーする
☞ 本書 27 ページ「ユーザー情報を EpsonNet ScanAgent から移行する」

ユーザーを 1 人ずつ登録する

1 **EpsonNet ScanComposer にログインします。**

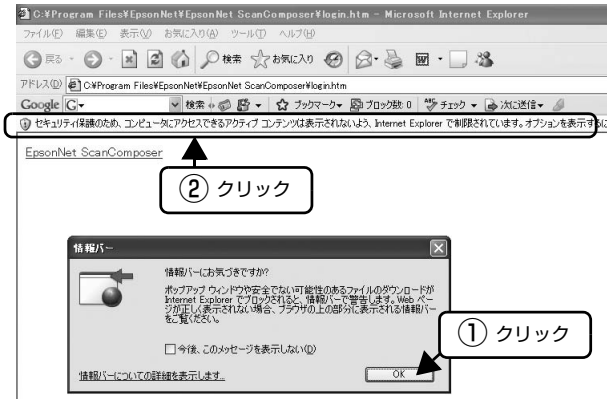
［スタート］－［プログラム］/［すべてのプログラム］－［EpsonNet］－［EpsonNet ScanComposer］－［EpsonNet ScanComposer へログイン］をクリックします。



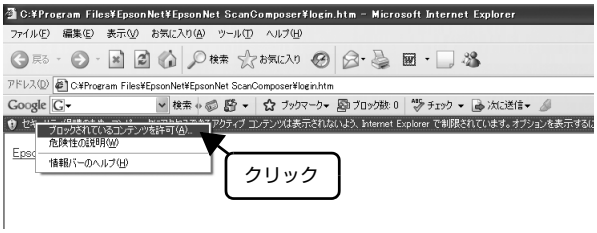
参考

- メインサーバ（EpsonNet ScanComposer をインストールしたコンピュータ）以外から EpsonNet ScanComposer にログインするときは、ブラウザで下記の URL を入力してください。
  書式）http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/
  例）http://192.168.xxx.xxx:2969/
- インストール後初めて EpsonNet ScanComposer にログインする場合は、下記の手順に従ってください。

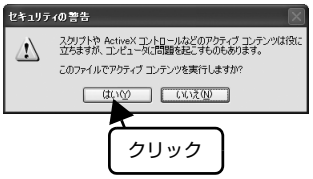
① 下記の画面で［OK］をクリックして、画面左上の情報バーをクリックします。



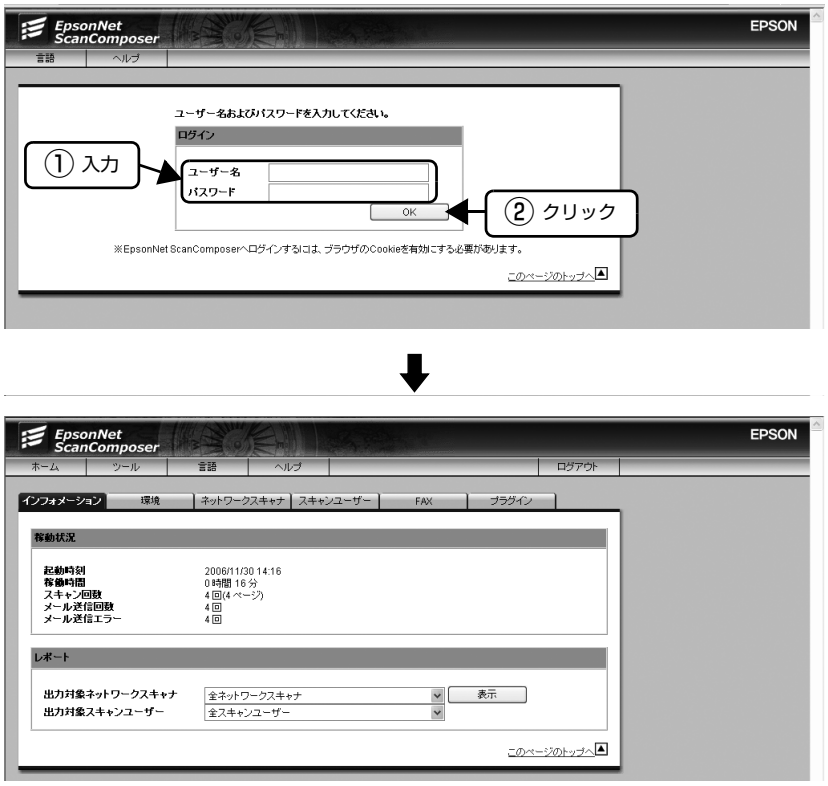
②［ブロックされているコンテンツを許可］をクリックします。



③ セキュリティの警告画面で［はい］をクリックします。



2 インストール時に設定したユーザー名とパスワードを入力して［OK］をクリックします。



3 ［ホーム］－［スキャンユーザー］タブの順にクリックします。

4 ［新規登録］をクリックします。

5 **各項目を設定し、［登録］をクリックします。**

複数のユーザーを登録する場合は、手順 4 ～ 5 を繰り返します。

項目	説明	
アカウント	ユーザーのアカウントを入力します。 登録したアカウントは、EpsonNet ScanComposer や操作パネルでログインするときのログイン名になります。 半角 30 文字までの英数字が入力できます。半角カナは使用できません。	
スキャンユーザー名称	スキャンユーザー名称を入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。	
（フリガナ）	スキャンユーザー名称のフリガナを入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。	
メールアドレス	ユーザーのメールアドレスを入力します。 メール機能を使用するときのメールの送信者になります。	
パスワード	ユーザーのパスワードを入力します。 登録したパスワードは、EpsonNet ScanComposer や操作パネルにログインするときのパスワードになります。 半角 20 文字までの英数字が入力できます。半角カナは使用できません。	
制限	EpsonNet ScanComposer では、管理者ユーザー、一般ユーザー、制限ユーザーに分けてユーザー名とパスワードなどを設定し、アクセス管理します。 ここでは、登録するユーザーを制限ユーザー / 一般ユーザーのどちらにするかを選択します。初期設定は［する］です。	
	する	制限ユーザーになります。自分自身の設定やスキャン履歴などを参照のみできます。
	しない	一般ユーザーになります。自分自身の設定やスキャン履歴などを参照 / 変更できます。コピーシステムをお使いになる通常のユーザーは、一般ユーザーにすることをお勧めします。

項目	説明	
オプション設定	必要に応じて、以下の項目を設定します。	
	メールによるスキャン完了通知	スキャンが完了したことを、自分自身にメールで通知することができます。エラーが発生しスキャンを中断した場合も、ユーザーにスキャンエラー通知メールが送信されます。初期設定は［送らない］です。
	控えメール送信	メール機能でメールを送信するときに、自分自身に控えのメールを送信するかどうかを選択します。操作パネルの宛先設定で、自分自身（個人アドレスまたはグループ）を宛先に含んだ場合は、控えメールは送信されません。初期設定は［送らない］です。
	JPEG 圧縮率	スキャンデータ（JPEG ファイル）の圧縮率を選択します。初期設定は［中圧縮率（標準）］です。
	TIFF 圧縮形式	スキャンデータ（TIFF ファイル）の圧縮形式を選択します。初期設定は［非圧縮］です。
	ファイル名候補	スキャンデータのファイル名に使用したい文字列を登録します。ここで登録した定型文はコピーユニットの操作パネルに表示されスキャン時にファイル名として選択できます。半角 16 文字または全角 8 文字で 50 個まで登録できます。

- 共通フォルダや共通宛先を設定する場合は以下のページへ進みます。
  ☞ 本書 30 ページ「共通フォルダの作成（ファイル機能を使う場合）」
  ☞ 本書 33 ページ「共通宛先の登録（メール機能を使う場合）」
  ☞ 本書 35 ページ「共通宛先グループの登録（メール機能を使う場合）」
- 共通フォルダや共通宛先を設定しない場合は、クライアントにユーザー名とパスワードを連絡して以下のページへ進んで設定を行います。
  ☞ 本書 36 ページ「ユーザー（クライアント）側での設定作業」

CSV ファイルから複数のユーザーを一括登録する[すべてのユーザー基礎情報をインポート]

CSV 形式ファイルから、複数のユーザーを一括して登録することができます。EpsonNet ScanComposer 上で 1 人ずつユーザーを登録する必要がないため便利です。インポートできる項目は、スキャンユーザー設定の［基本情報設定］画面で設定する以下の項目です。

- アカウント
- スキャンユーザー名称
- フリガナ
- メールアドレス
- パスワード
- 制限（する / しない）：ユーザーの権限を制限するかしないかの設定です。

CSV 形式ファイル作成方法

CSV 形式ファイルは、1 行に 1 ユーザーの情報を入力します。項目間は（,）で区切ります。

書式）

アカウント , スキャンユーザー名称 , フリガナ , メールアドレス , パスワード , 制限ユーザー（ON/OFF）
（ON の場合は制限ユーザーになり、自分の設定やスキャン履歴の確認のみできます。OFF の場合は一般ユーザーになり、自分の設定やスキャン履歴の確認 / 変更ができます。）

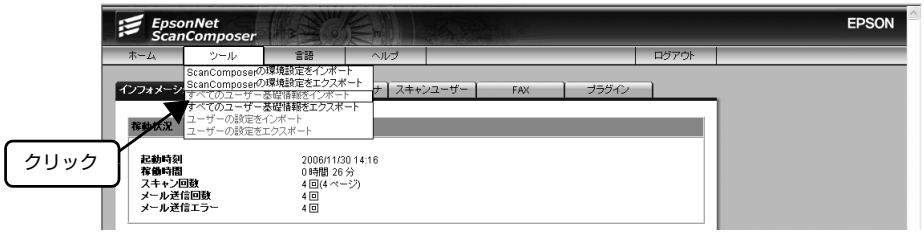
<例>

参考
- アカウントは必ず入力してください。その他の項目はカンマ（,）のみを入力して省略することができます。
- スキャンユーザー名称やフリガナを省略すると、アカウントがそのまま割り当てられます。
- アカウントが重複すると、先に入力されたユーザーのみが登録されます。
- EpsonNet ScanComposer の管理者用アカウントと同じアカウントは登録できません。

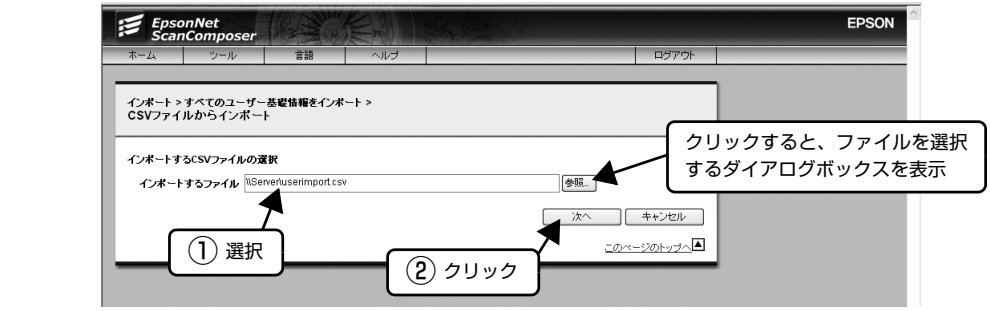
1 **[インフォメーション]、[環境]、[ネットワークスキャナ]、[スキャンユーザー]、[FAX] 画面のいずれかを表示します。**

<例>［インフォメーション］画面

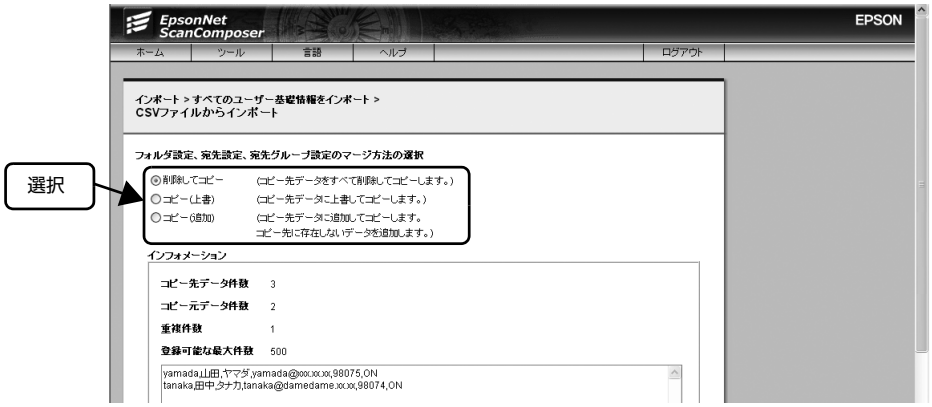
2 ［ツール］メニュー -［すべてのユーザー基礎情報をインポート］をクリックします。



3 インポートする CSV ファイルを選択して、［次へ］をクリックします。

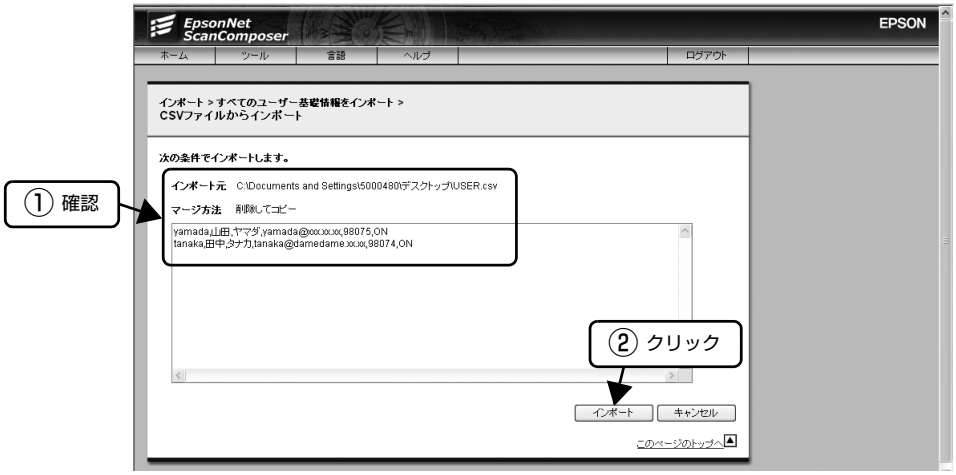


4 登録済みユーザーとのマージ方法を選択して、［次へ］をクリックします。



参考
- マージ方法の選択では、登録済みユーザーの扱いを選択します。
- ［削除してコピー］、［コピー（上書き）］を選択すると、EpsonNet ScanComposer に登録されているデータをすべて削除して、コピー、上書きが行われますので注意してください。
- 登録されているデータに新たなデータを追加するときは、［コピー（追加）］を選択してください。

5 設定した条件を確認して、［インポート］をクリックします。



以上でインポートは終了です。設定項目の詳細は、「EpsonNet ScanComposer オンラインガイド」をご覧ください。

CSV ファイルからユーザー情報を一括設定する[ユーザーの設定をインポート]

CSV 形式ファイルからユーザー情報をインポートして、選択中のユーザーのユーザー情報を一括で設定することができます。設定できる項目は、以下の項目が設定できます。

- ［フォルダ設定］画面の「フォルダ名称」、「フリガナ」、「フォルダパス」
- ［宛先設定］画面の「宛先名称」、「フリガナ」、「メールアドレス」
- ［宛先グループ設定］画面の「宛先グループ名称」、「フリガナ」、「メールアドレス」

CSV 形式ファイル作成方法

CSV 形式ファイルは、1 行に 1 つの設定項目の情報を入力します。

何の設定項目なのかを区別するために、行の先頭に必ず 1、2、3 のいずれかを入力します。設定項目の種類は、以下の通りに区別します。

1：［フォルダ設定］画面の設定項目

2：［宛先設定］画面の設定項目

3：［宛先グループ設定］画面の設定項目

項目間はカンマ（,）で区切ります。また、宛先グループ設定のメールアドレスは、コロン（;）で区切ります。

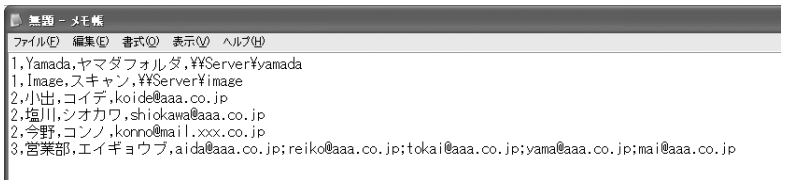
書式）

［フォルダ設定］画面の内容 *1	1, フォルダ名称 , フリガナ , フォルダパス
［宛先設定］画面の内容 *1	2, 宛先名称 , フリガナ , メールアドレス
［宛先グループ設定］画面の内容 *2	3, 宛先グループ名称 , フリガナ , メールアドレス 1; メールアドレス 2; メールアドレス 3; メールアドレス 4; ····· ; メールアドレス 50

*1: すべての項目を必ず入力する必要があります。

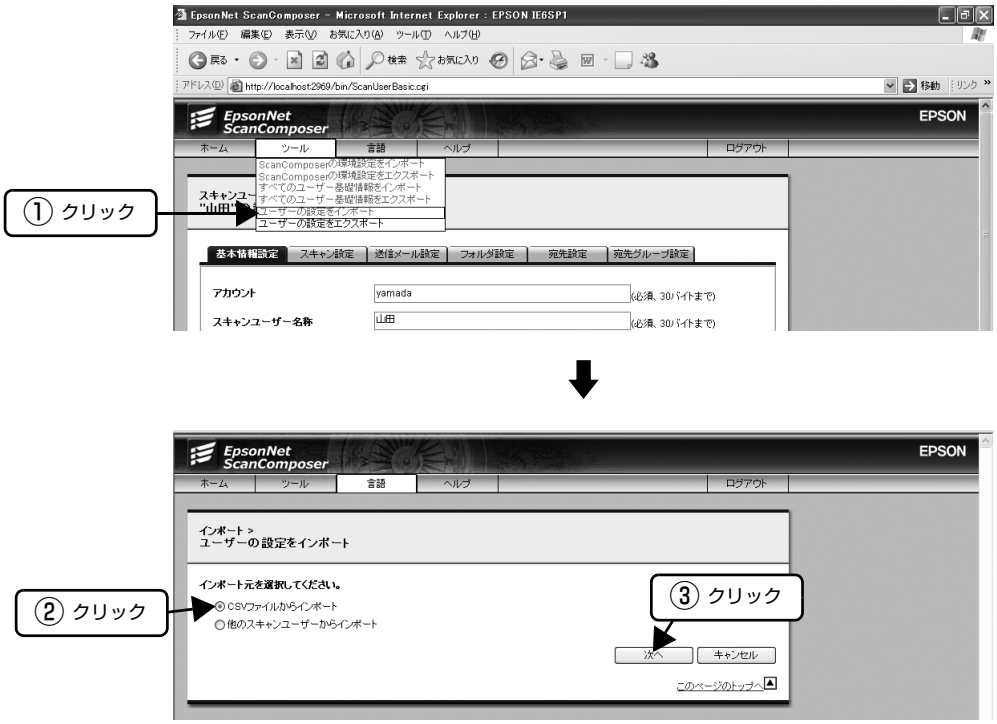
*2: 50 件までメールアドレスを登録できます。

＜例＞

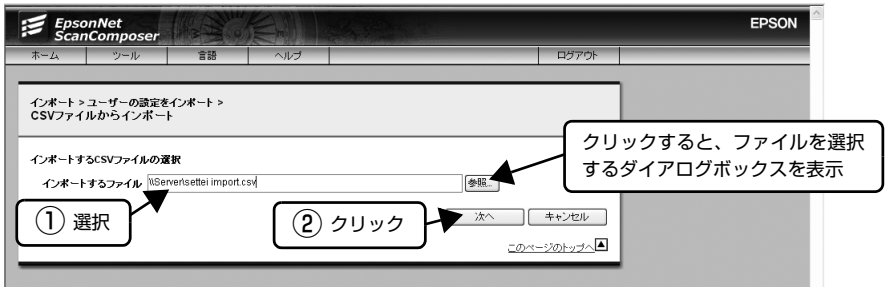


1 **スキャンユーザー設定でユーザーを選択し、［基本情報設定］、［スキャン設定］、［送信メール設定］、［フォルダ設定］、［宛先設定］、［宛先グループ設定］画面のいずれかを表示します。**

2 ［ツール］メニュー -［ユーザーの設定をインポート］をクリックし、インポート元で、［CSV ファイルからインポート］を選択して、［次へ］をクリックします。



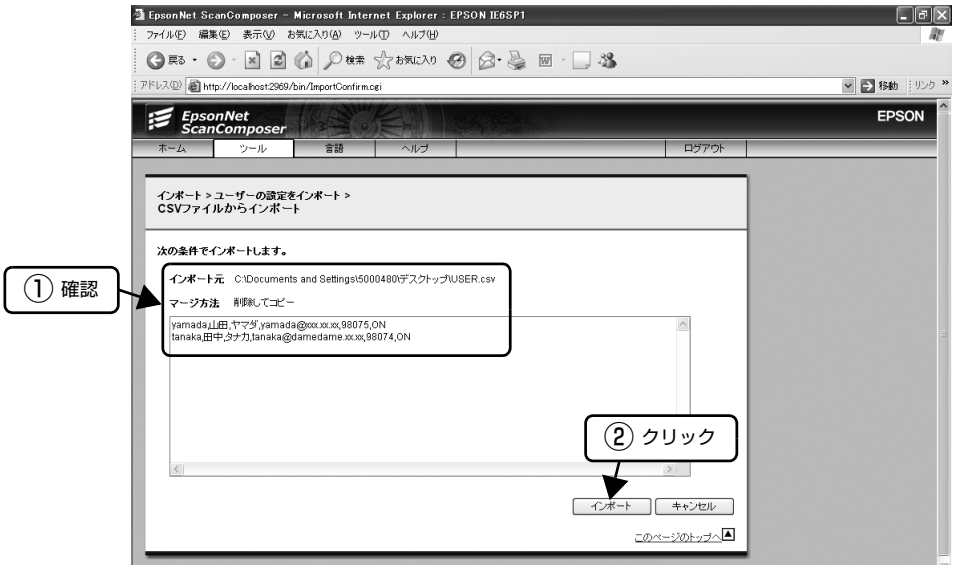
3 インポートするファイルを選択し、［次へ］をクリックします。



4 登録済みユーザーとのマージ方法を選択して、［次へ］をクリックします。

参考
- マージ方法の選択では、登録済みユーザーの扱いを選択します。
- ［削除してコピー］、［コピー（上書き）］を選択すると、EpsonNet ScanComposer に登録されているデータをすべて削除して、コピー、上書きが行われますので注意してください。
- 登録されているデータに新たなデータを追加するときは［コピー（追加）］を選択してください。

5 設定した条件を確認して、[インポート] をクリックします。



以上でインポートは終了です。設定項目の詳細は、「EpsonNet ScanComposer オンラインガイド」をご覧ください。

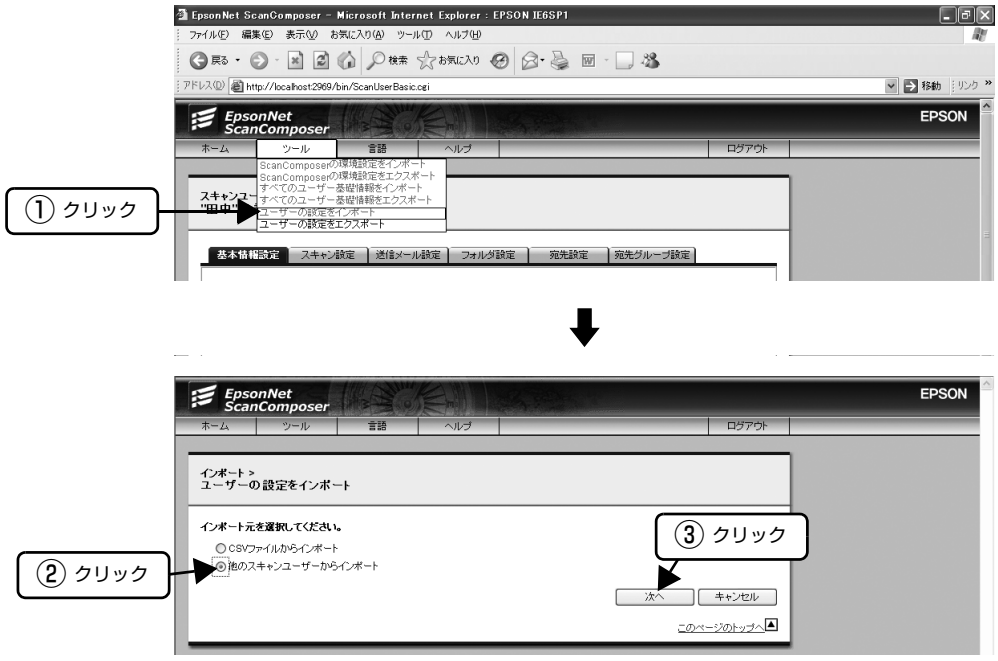
ユーザー情報をほかのユーザーにコピーする[ユーザーの設定をインポート]

登録済みのユーザーのユーザー情報をほかのユーザーにコピーすることができます。あらかじめ基本となるユーザーを設定しておき、そのユーザー情報をほかのユーザーにコピーするなどの使い方があります。以下の項目が設定できます。

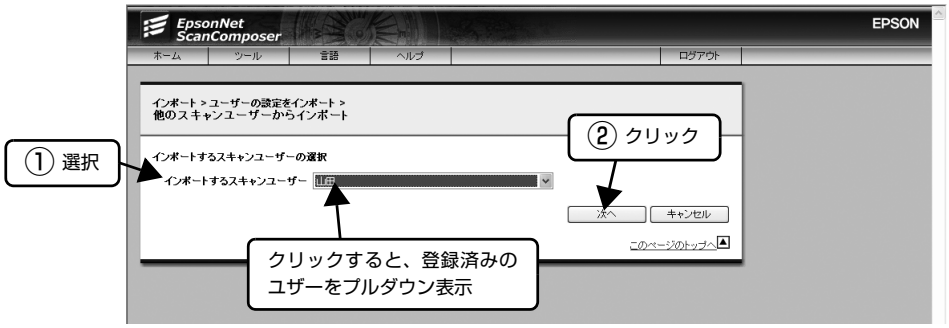
- ［フォルダ設定］画面の「フォルダ名称」、「フリガナ」、「フォルダパス」
- ［宛先設定］画面の「宛先名称」、「フリガナ」、「メールアドレス」
- ［宛先グループ設定］画面の「宛先グループ名称」、「フリガナ」、「メールアドレス」

1 **スキャンユーザー設定でユーザーを選択し、［基本情報設定］、［スキャン設定］、［送信メール設定］、［フォルダ設定］、［宛先設定］、［宛先グループ設定］画面のいずれかを表示します。**

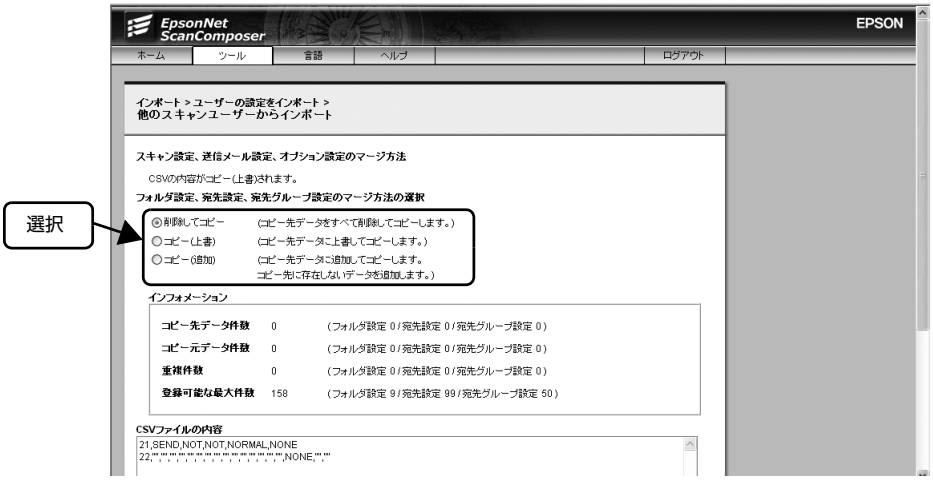
2 **［ツール］メニュー -［ユーザーの設定をインポート］をクリックし、インポート元で、［他のスキャンユーザーからインポート］を選択して、［次へ］をクリックします。**



3 **設定をインポートするユーザーを選択し、［次へ］をクリックします。**

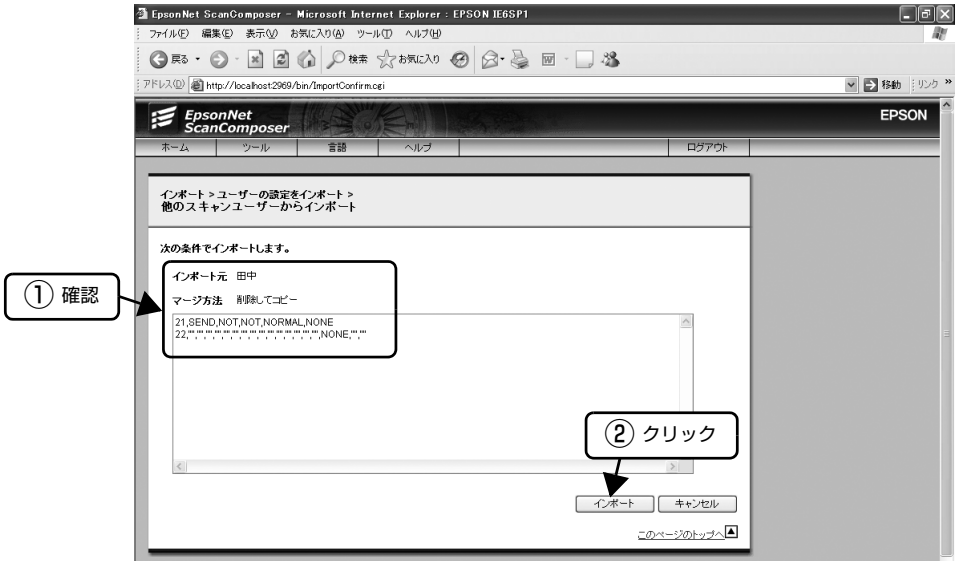


4 登録済みユーザーとのマージ方法を選択して、[次へ] をクリックします。



> **参考**
> - マージ方法の選択では、登録済みユーザーの扱いを選択します。
> - [削除してコピー]、[コピー (上書き)] を選択すると、EpsonNet ScanComposer に登録されているデータをすべて削除して、コピー、上書きが行われますので注意してください。
> - 登録されているデータに新たなデータを追加するときは、[コピー (追加)] を選択してください。

5 設定した条件を確認して、[インポート] をクリックします。



以上でインポートは終了です。設定項目の詳細は、「EpsonNet ScanComposer オンラインガイド」をご覧ください。

ユーザー情報を EpsonNet ScanAgent から移行する

EpsonNet ScanAgent バージョン 3.x をお使いの場合は、EpsonNet ScanAgent で設定されている以下のユーザー情報を EpsonNet ScanComposer に移行することができます。

- アカウント（ユーザー名）
- ユーザー名称
  ファイル機能のユーザーの場合：EpsonNet ScanAgent のユーザー名
  メール機能のユーザーの場合：EpsonNet ScanAgent の送信者名称
- フリガナ
- パスワード
- メールアドレス
- スキャンフォルダ
- 宛先設定（個人）
- 宛先グループ設定

移行を行う前にご確認ください

- EpsonNet ScanAgent から移行できるユーザー数は最大 500 ユーザーです。
- EpsonNet ScanAgent で非表示になっているユーザーは移行できません。
- EpsonNet ScanAgent のユーザー名の半角カタカナは、半角ローマ字に変換されます。また、30 文字を超えたユーザー名の 31 文字以降の文字は削除されます。

操作方法

1 **エージェント PC（EpsonNet ScanAgent がインストールされているコンピュータ）を起動します。**

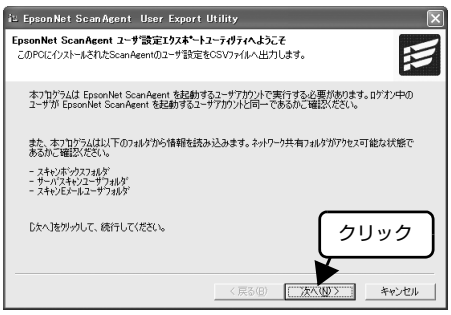
EpsonNet ScanAgent を起動できるユーザーアカウントでログオンしてください。

> **参考** EpsonNet ScanAgent ユーザ設定エクスポートユーティリティは、EpsonNet ScanAgent で使用している以下のフォルダから情報を読み取ります。各フォルダがネットワーク共有できる状態であることを確認してください。
> - スキャンボックスフォルダ
> - サーバスキャンユーザーフォルダ
> - スキャン E メールユーザーフォルダ

2 **エージェント PC の CD-ROM ドライブに本製品添付のソフトウェア CD-ROM をセットします。**

3 **ソフトウェア CD-ROM に収録されている［Ensc］フォルダ内の［UserExport.exe］をダブルクリックします。**

4 **［次へ］をクリックします。**

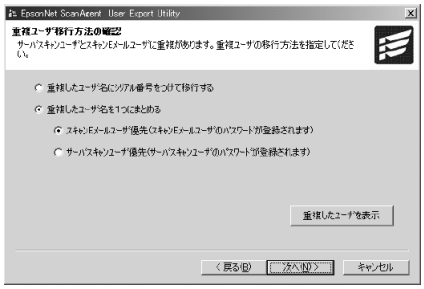


5 以降は、画面の指示に従って操作を進めてください。

参考

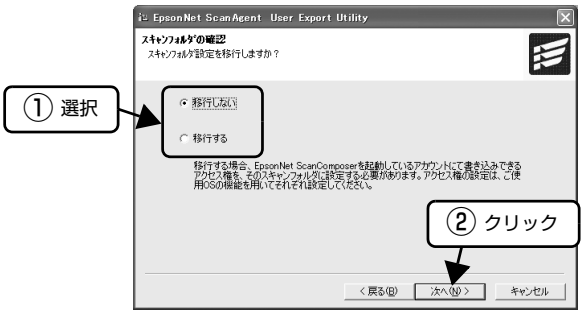
- スキャンボックスフォルダ（スキャナホームフォルダ）、サーバスキャンユーザーフォルダ、メール機能ユーザーフォルダがアクセスできないとき、以下の画面が表示されます。ネットワーク共有の設定を行ってから［次へ］をクリックしてください。

- サーバスキャンユーザーとメール機能ユーザーが重複しているとき、以下の画面が表示されます。重複しているユーザーの移行方法を選択して、［次へ］をクリックしてください。



6 サーバスキャンユーザーが登録されている場合のみ以下の画面が表示されます。サーバスキャンユーザーフォルダの移行方法を選択して、［次へ］をクリックします。

サーバスキャンユーザーが登録されていない場合は、7 へ進んでください。



7 ユーザー情報の CSV 形式ファイルを保存するフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

8 **必要に応じてチェックボックスをチェックして、[完了] をクリックします。**

項目	説明
保存フォルダを開く	CSV 形式ファイルを保存したフォルダ内が表示されます。
ログファイルを開く	移行処理のログが表示されます。

ユーザー情報が CSV 形式のファイルにエクスポートされます。エクスポートされたファイルを使って、EpsonNet ScanComposer のインポートを行ってください。操作方法は以下のページをご覧ください。

☞ 本書 20 ページ「CSV ファイルから複数のユーザーを一括登録する［すべてのユーザー基礎情報をインポート］」
☞ 本書 22 ページ「CSV ファイルからユーザー情報を一括設定する［ユーザーの設定をインポート］」

共通フォルダの作成(ファイル機能を使う場合)

ファイル機能を使用するには、スキャン画像を保存するフォルダとして、「共通フォルダ」(全ユーザー用のフォルダ)と「ユーザー用フォルダ」(各ユーザー用のフォルダ)を設定する必要があります。

共通フォルダは、すべてのユーザーが利用できます。よく使うフォルダを共通フォルダとして登録しておくと、ユーザーごとに設定する必要がないため便利です。

＜共通フォルダの作成例＞

- 社内の部門ごと、個人ごとにフォルダを分けた例です。
- 全社員用に「All」フォルダを「共通フォルダ」に設定します。各部門用に「Somu」フォルダ、「Eigyo」フォルダを、各部門の社員の「ユーザー用フォルダ」に設定します。
- 各社員用のフォルダを設定します。

```
C:¥
└All(全社員用共通フォルダ).....共通フォルダとして設定する
  ├Somu(総務専用フォルダ).....総務部門全員にフォルダ設定する
  │  ├Ito(伊藤さん用フォルダ).....ユーザーごとにフォルダ設定する
  │  ├Suzuki(鈴木さん用フォルダ).....ユーザーごとにフォルダ設定する
  │  └XX(XXさん用フォルダ).....ユーザーごとにフォルダ設定する
  └Eigyo(営業専用フォルダ).....営業部門全員にフォルダ設定する
     ├Aida(相田さん用フォルダ).....ユーザーごとにフォルダ設定する
     ├Koide(小出さん用フォルダ).....ユーザーごとにフォルダ設定する
     └XX(XXさん用フォルダ).....ユーザーごとにフォルダ設定する
```

共通フォルダは、メインサーバおよびユーザーが読み / 書きできるアクセス権を設定しておく必要があります。以下の操作は、共通フォルダを作成するファイルサーバ上で行ってください。

1 **エクスプローラなどを起動して、ファイルサーバ上に新規フォルダを作成します。**

新規フォルダを作成するドライブ(ハードディスク)をクリックし、[ファイル]メニューから[新規作成]-[フォルダ]を選びます。

2 **新しいフォルダが作成されますので、名称を入力します。**

3 **フォルダを右クリックし、[共有]または[共有とセキュリティ]を選びます。**

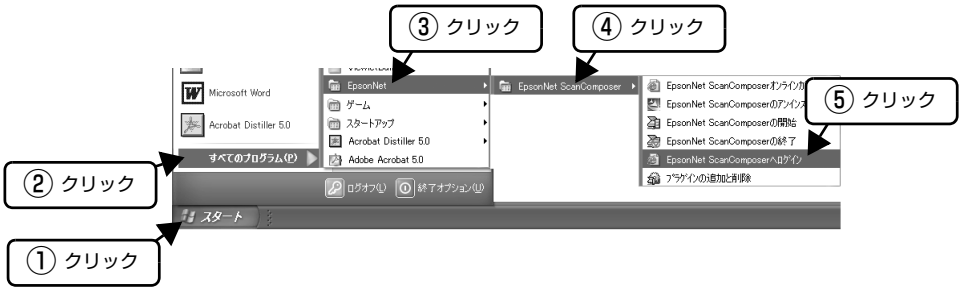
4 **表示される画面で、共有とアクセス権の設定を行います。**

Windows 98/ Second Edition/Me	[共有する]を選び、アクセスの種類で[フルアクセス]を選びます。
Windows NT/2000	[このフォルダを共有する]を選びます。デフォルトで全ユーザー(Everyone)にフルコントロールの権利が与えられます。
Windows XP	[ネットワーク上でこのフォルダを共有する]、[ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する]をチェックします。または[このフォルダを共有する]にチェックを付け[アクセス許可]をクリックした後、Everyone にフルコントロールを設定します。
Windows Vista	①プルダウンメニューから[Everyone(この一覧のすべてのユーザー)]を選択します。 ②[共有]をクリックします。 ③表示された画面で[続行]をクリックします。

5 **[OK]をクリックします。**

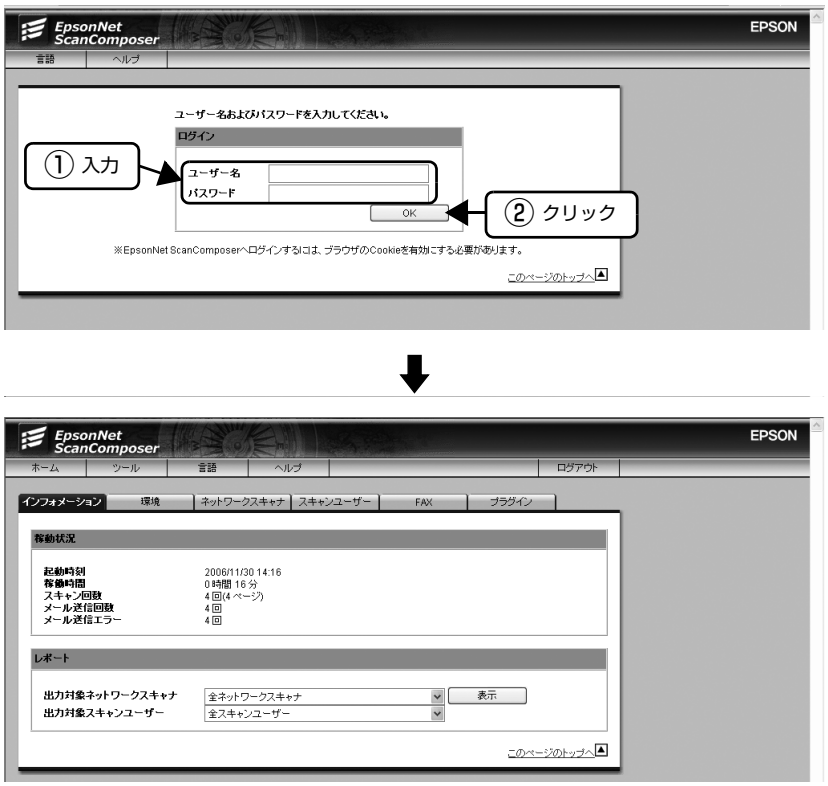
6 EpsonNet ScanComposer にログインします。

［スタート］－［プログラム］/［すべてのプログラム］－［EpsonNet］－［EpsonNet ScanComposer］－［EpsonNet ScanComposer へログイン］をクリックします。



> **参考** メインサーバ（EpsonNet Scan Composer をインストールしたコンピュータ）以外から EpsonNet ScanComposer にログインするときは、ブラウザで下記の URL を入力してください。
> 書式）http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/
> 例）http://192.168.xxx.xxx:2969/

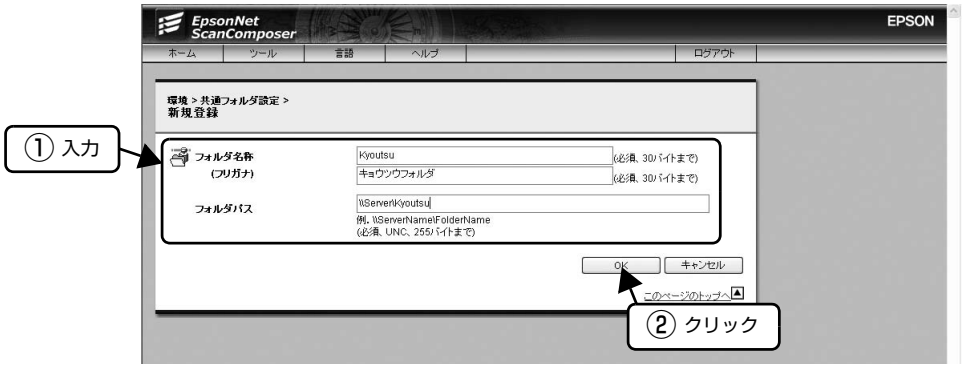
7 インストール時に設定したユーザー名とパスワードを入力して［OK］をクリックします。



8 ［ホーム］－［環境］－［フォルダ設定］の順にクリックします。

9 **[新規登録] をクリックします。**

10 **フォルダ名称とフォルダパスを入力して［OK］をクリックします。**
別の共通フォルダを設定するには、手順 9 ～ 10 を繰り返します。



項目	説明
フォルダ名称	共通フォルダ名称を入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
（フリガナ）	共通フォルダ名称のフリガナを入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
フォルダパス	共通フォルダの場所を示すパスを入力します。必ず入力してください。 半角 255 文字まで入力できます。 書式）\\ServerName\FolderName

参考
- 共通フォルダは 10 件まで設定できます。
- 共通フォルダを設定しない場合、スキャンした画像データは EpsonNet ScanComposer インストール時に設定した共有イメージフォルダに保存されます。
- 設定した共通フォルダを変更・削除する場合は、EpsonNet ScanComposer のオンラインガイドを参照してください。
  ☞ 本書 42 ページ「EpsonNet ScanComposer オンラインガイドの見方」

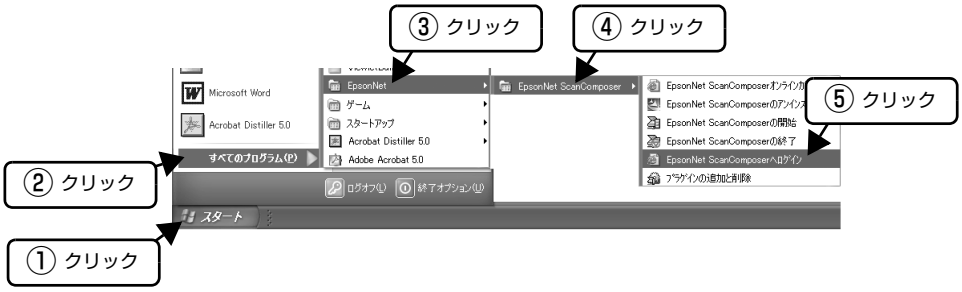
- 共通宛先や共通宛先グループを設定する場合は以下のページへ進みます。
  ☞ 本書 33 ページ「共通宛先の登録（メール機能を使う場合）」
  ☞ 本書 35 ページ「共通宛先グループの登録（メール機能を使う場合）」
- 共通宛先や共通宛先グループを設定しない場合は、クライアントにユーザー名とパスワードを連絡して以下のページへ進んで設定を行います。
  ☞ 本書 36 ページ「ユーザー（クライアント）側での設定作業」

共通宛先の登録(メール機能を使う場合)

よく使うメールアドレスは共通宛先として登録しておくと、ユーザーごとに設定する必要がないため便利です。すべてのユーザーが利用できるメールアドレスを共通宛先として設定します。

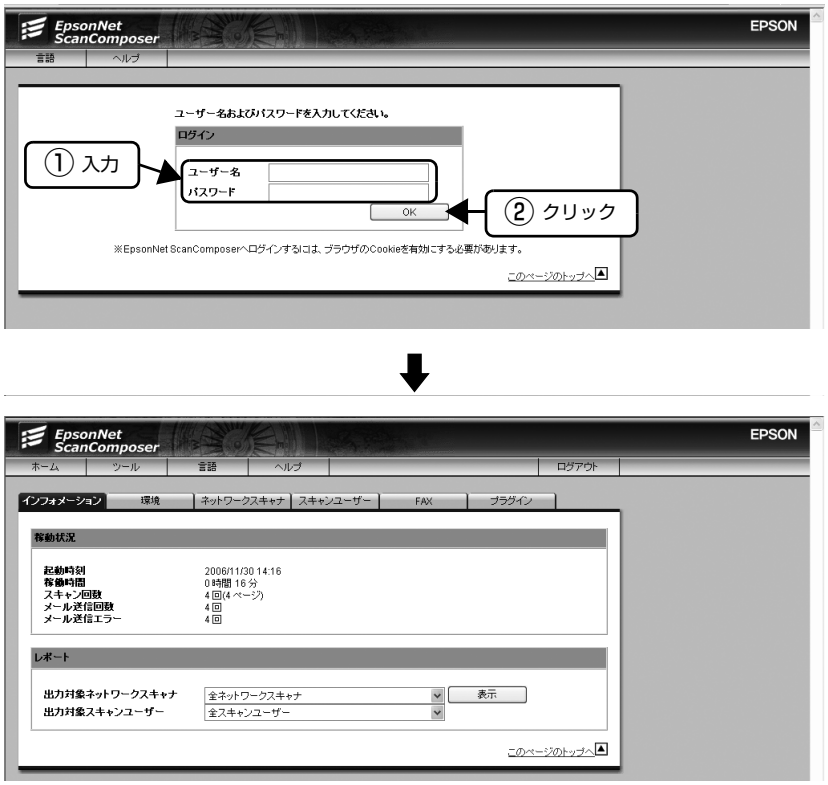
1 **EpsonNet ScanComposer にログインします。**

［スタート］－［プログラム］/［すべてのプログラム］－［EpsonNet］－［EpsonNet ScanComposer］－［EpsonNet ScanComposer へログイン］をクリックします。

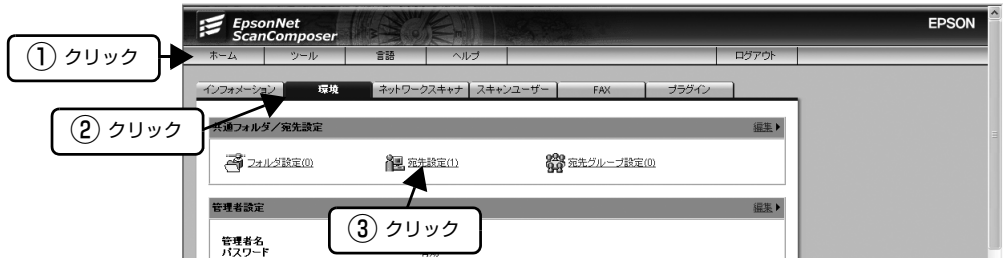


> **参考** メインサーバ（EpsonNet Scan Composer をインストールしたコンピュータ）以外から EpsonNet ScanComposer にログインするときは、ブラウザで下記の URL を入力してください。
> 書式）http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/
> 例）http://192.168.xxx.xxx:2969/

2 **インストール時に設定したユーザー名とパスワードを入力して［OK］をクリックします。**

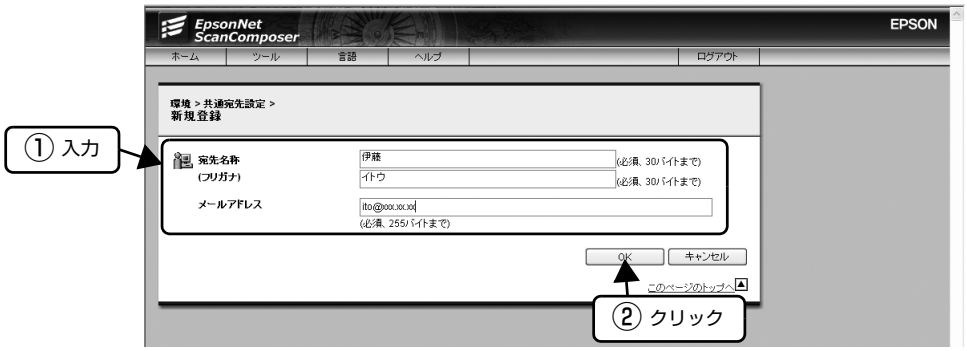


3 **［ホーム］－［環境］－［宛先設定］の順にクリックします。**



4 **［新規登録］をクリックします。**

5 **宛先名称、フリガナ、メールアドレスを入力して［OK］をクリックします。**
別の共通宛先を設定するには、手順 4 ～ 5 を繰り返します。



項目	説明
宛先名称	共通宛先名称を入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
（フリガナ）	共通宛先名称のフリガナを入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
メールアドレス	メールアドレスを入力します。必ず入力してください。 半角 255 文字まで入力できます。

参考
- 共通宛先は 100 件まで登録できます。
- 設定した共通宛先を変更・削除する場合は、EpsonNet ScanComposer のオンラインガイドを参照してください。
☞ 本書 42 ページ「EpsonNet ScanComposer オンラインガイドの見方」

- 共通宛先グループを設定する場合は以下のページへ進みます。
☞ 本書 35 ページ「共通宛先グループの登録（メール機能を使う場合）」
- 共通宛先グループを設定しない場合は、クライアントにユーザー名とパスワードを連絡して以下のページへ進んで設定を行います。
☞ 本書 36 ページ「ユーザー（クライアント）側での設定作業」

共通宛先グループの登録(メール機能を使う場合)

1 つのグループに複数のメールアドレスを登録し、一括してメールを送信することができます。

1 **[ホーム] − [環境] − [宛先グループ設定] の順にクリックします。**

2 **[新規登録] をクリックします。**

3 **宛先グループ名称、フリガナ、メールアドレスを入力し、[OK] をクリックします。**
別の共通宛先を設定するには、手順 2 ～ 3 を繰り返します。

項目	説明
宛先グループ名称	共通宛先グループ名称を入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
(フリガナ)	共通宛先グループ名称のフリガナを入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
メールアドレス	共通宛先グループに登録する宛先(メールアドレス)を入力します。 複数登録する場合は、改行で区切って入力します。1 グループ内に、50 件までの宛先を登録することができます。

参考
- 共通宛先グループは 50 件まで登録できます。
- 設定した宛先を変更 / 削除する方法は、EpsonNet ScanComposer のオンラインガイドを参照してください。
☞ 本書 42 ページ「EpsonNet ScanComposer オンラインガイドの見方」

以上で終了です。

次にユーザー(クライアント)に設定情報(アカウント、パスワード)を連絡して、必要に応じて設定作業を行います。

ユーザー(クライアント)側での設定作業

管理者から設定情報が連絡されたら、ユーザー（クライアント）は必要に応じて下記の設定作業を行います。
ただし、ユーザー（クライアント）が制限ユーザーとして登録されていると設定作業はできません。

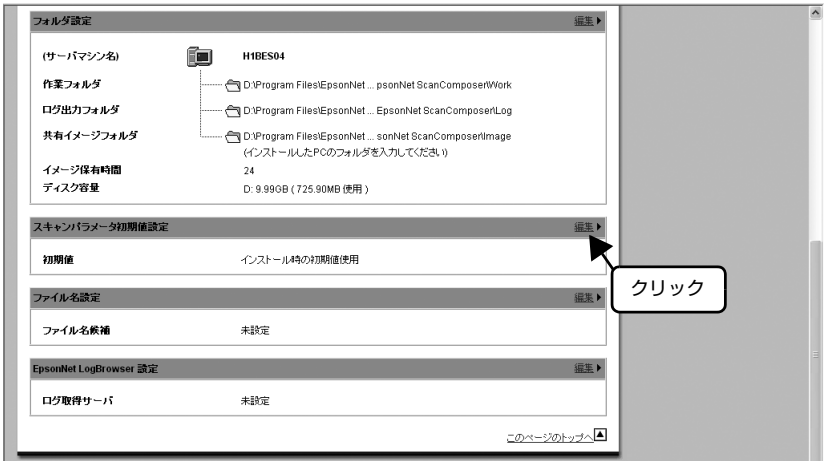
スキャン設定

スキャンを行う際の初期設定値を登録します。

1 **EpsonNet ScanComposer にログインします。**
ブラウザで下記の URL を入力して、管理者から連絡されたアカウントとパスワードを入力して［OK］をクリックします。
http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/

2 **［環境］タブをクリックします。**

3 **［スキャンパラメータ初期設定］の［編集］をクリックします。**



4 **［ユーザーが指定した以下の初期値を使用する］を選択し、次の画面で各項目を設定して［登録］をクリックします。**

項目	説明
管理者が指定した初期値を使用する	「初期値」の項目は無効となり編集できなくなります。
ユーザーが指定した以下の初期値を使用する	「初期値」の項目が編集可能となり、設定した値が有効になります。

項目		説明
初期値	原稿サイズ	原稿サイズを選択します。 • 自動（初期設定：原稿サイズを自動認識します。） • A3（横）、B4（横）、A4（縦）、A4（横）、A5（縦）、A5（横）、B5（縦）、B5（横）、はがき（縦）、はがき（横） • 名刺（縦）、名刺（横） • 写真（2L）（縦）、写真（2L）（横）、写真（L）（縦）、写真（L）（横）
	セット方向	原稿をセットする方向を選択します。 • 読める向き（初期設定） • 右向き
	原稿の状態	片面のみの原稿なのか、両面印刷された原稿なのかを選択します。 • 片面（初期設定） • 両面・左右とじ • 両面・上下とじ
	カラーモード	スキャン時の色を設定します。 • 白黒（初期設定：選択すると、ファイル形式の［JPEG］は選択できません。） • カラー • グレイ
	原稿タイプ	原稿の種類を選択します。 • 文字（初期設定） • 文字・写真 • 写真
	ファイル形式	ファイルの保存形式を選択します。 • PDF（マルチ）（初期設定） • PDF（シングル） • JPEG（選択すると、カラーモードの［白黒］を選択できません。） • JPEG（圧縮）（選択すると、カラーモードの［白黒］を選択できません。） • TIFF（マルチ） • TIFF（シングル）
	解像度	解像度を選択します。 • 標準（初期設定：300dpi） • ドラフト（200dpi） • 高精細（400dpi） • 任意設定（50 ～ 600dpi で設定します。）
	濃度	【うすく】、【こく】ボタンを使用して、濃度を「-3、-2，-1，0，+1，+2，+3」の 7 段階で調節します。カラーモードで【白黒】、かつ原稿タイプで【文字】を選択しているときは、濃度の調節はできません。
	プラグイン	オプションのプラグインをインストールした場合、使用するプラグインを選択します。
【登録】ボタン		設定した内容が登録されます。
【リセット】ボタン		入力した内容を取り消し、入力前のデータが再度読み込まれます。

5 **ブラウザを閉じて終了します。**

フォルダ設定(ファイル機能を使う場合)

スキャンした画像データを保存するフォルダが設定できます。なお、フォルダは共通フォルダとして設定しておく必要があります。

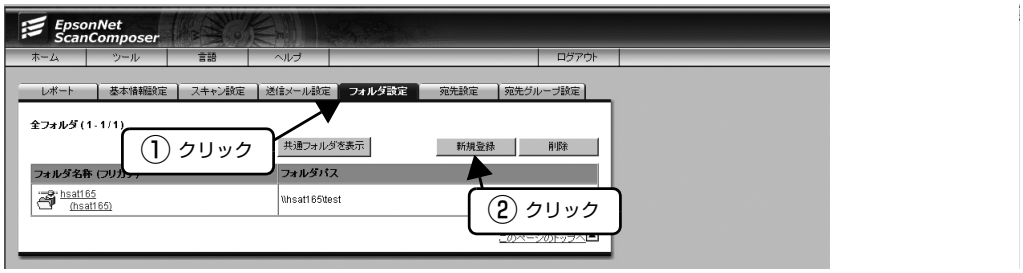
☞ 本書 30 ページ「共通フォルダの作成（ファイル機能を使う場合)」

1 **EpsonNet ScanComposer にログインします。**

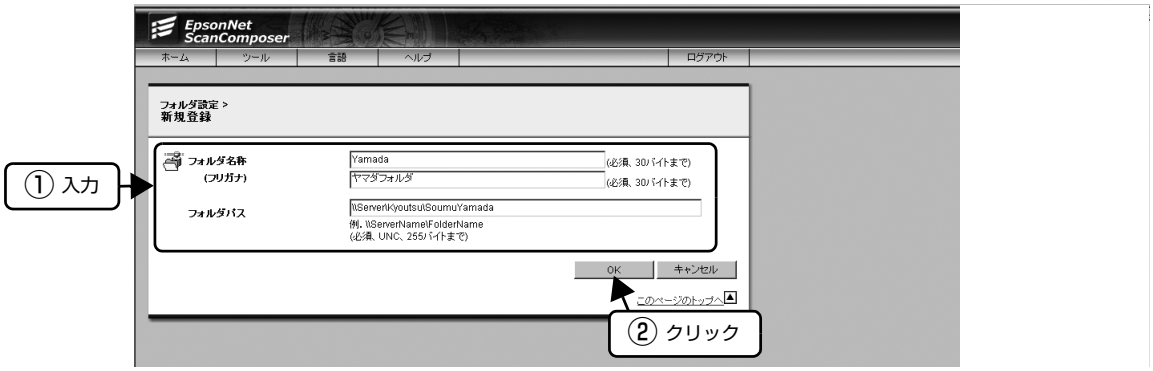
ブラウザで下記の URL を入力して、管理者から連絡されたアカウントとパスワードを入力して[OK]をクリックします。

http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/

2 **［フォルダ設定］タブをクリックして［新規登録］をクリックします。**



3 **各項目を入力して［OK］をクリックします。**



項目	説明
フォルダ名称	フォルダ名称を入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
（フリガナ）	フォルダ名称のフリガナを入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
フォルダパス	フォルダの場所を示すパスを入力します。必ず入力してください。 255 文字まで入力できます。 書式）\\ServerName\FolderName

4 **ブラウザを閉じて終了します。**

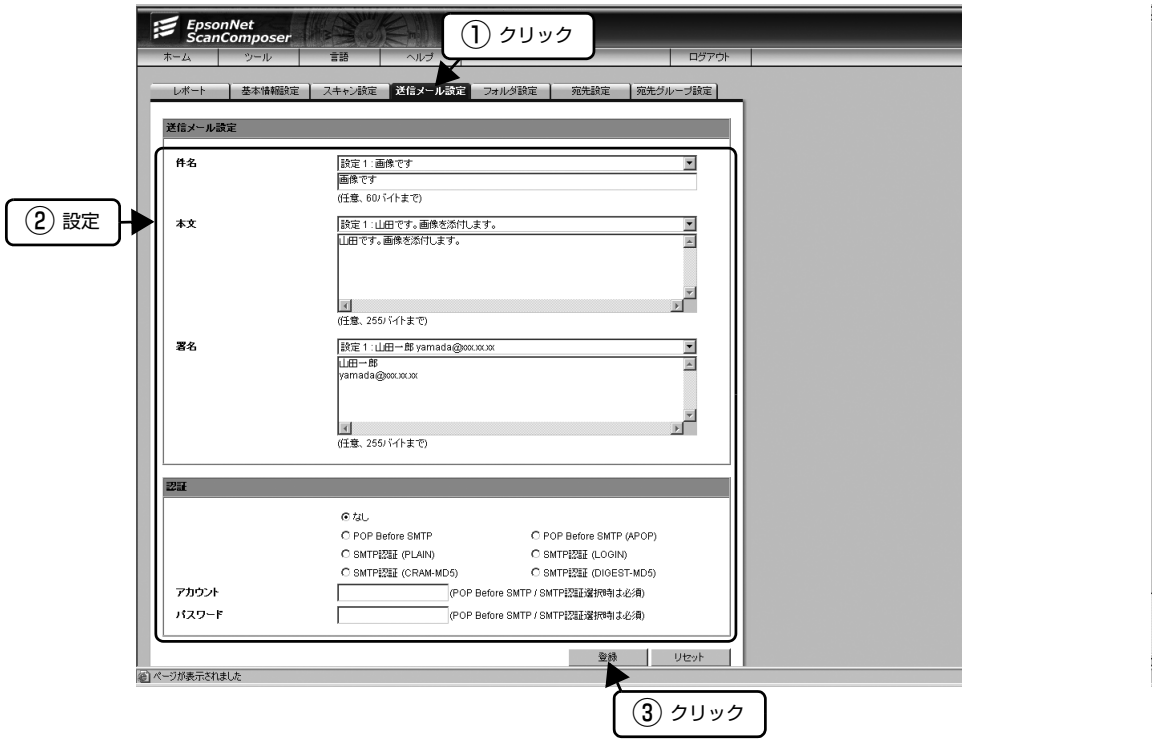
送信メール設定(メール機能を使う場合)

よく使用するメール件名や本文などの登録 / 変更ができます。

1 **EpsonNet ScanComposer にログインします。**

ブラウザで下記の URL を入力して、管理者から連絡されたアカウントとパスワードを入力して［OK］をクリックします。
http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/

2 **［送信メール設定］タブをクリックし、次の画面で各項目を設定して［登録］をクリックします。**



項目	説明
件名	よく使用するメールの件名を 5 件まで登録できます。入力エリア上部のドロップダウンリストから［設定 1 ～ 5］を選択し、件名を入力します。省略したときの件名は、「Scan Image」になります。半角 60 文字または全角 30 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
本文	よく使用するメールの本文を 5 件まで登録できます。入力エリア上部のドロップダウンリストから［設定 1 ～ 5］を選択し、本文を入力します。半角 255 文字または全角 127 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
署名	よく使用するメールの署名を 5 件まで登録できます。入力エリア上部のドロップダウンリストから［設定 1 ～ 5］を選択し、署名を入力します。半角 255 文字または全角 127 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
認証	メール機能を使用するときに、ユーザー認証するかどうかを設定します。認証する場合は、認証方式を選択します。メールサーバの管理者にご確認ください。初期設定は［なし］です。 • なし • POP Before SMTP • POP Before SMTP（APOP） • SMTP 認証 (LOGIN) • SMTP 認証 (PLAIN) • SMTP 認証 (CRAM-MD5) • SMTP 認証 (DIGEST-MD5) メール送信時にユーザー認証する場合は、メールサーバのアカウントとパスワードも入力します。 アカウントは、半角 127 文字までの英数字が入力できます。半角カナは使用できません。パスワードの入力値は［*］で表示されます。半角 127 文字までの英数字を入力できます。半角カナは使用できません。

3 **ブラウザを閉じて終了します。**

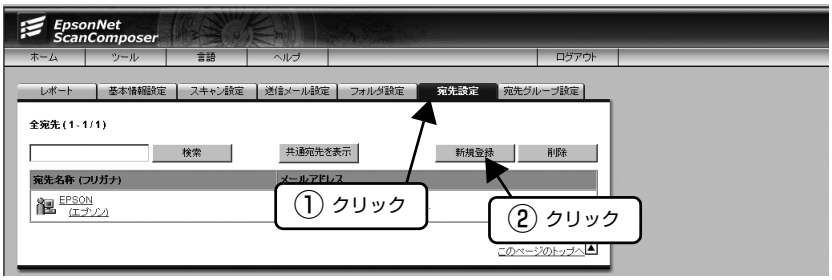
宛先設定(メール機能を使う場合)

メールの宛先が設定できます。

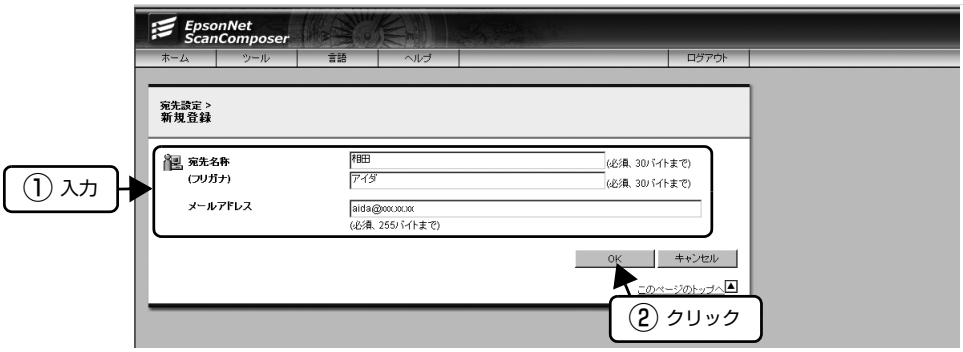
1 **EpsonNet ScanComposer にログインします。**

ブラウザで下記の URL を入力して、管理者から連絡されたアカウントとパスワードを入力して[OK]をクリックします。
http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/

2 **[宛先設定] タブをクリックして [新規登録] をクリックします。**



3 **各項目を入力して [OK] をクリックします。**



項目	説明
宛先名称	宛先名称を入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
(フリガナ)	宛先名称のフリガナを入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
メールアドレス	メールアドレスを入力します。必ず入力してください。 半角 255 文字まで入力できます。

参考 メールアドレスは 99 件まで登録できます。

4 **ブラウザを閉じて終了します。**

宛先グループ設定(メール機能を使う場合)

メールの宛先グループ(1 つのグループに複数のメールアドレスを登録し、一括してメール送信できる)が設定できます。

1 **EpsonNet ScanComposer にログインします。**

ブラウザで下記の URL を入力して、管理者から連絡されたアカウントとパスワードを入力して[OK]をクリックします。
http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名 :2969/

2 **[宛先グループ設定] タブをクリックして [新規登録] をクリックします。**

3 **各項目を入力して [OK] をクリックします。**

項目	説明
宛先グループ名称	宛先グループ名称を入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
(フリガナ)	宛先グループ名称のフリガナを入力します。 半角 30 文字または全角 15 文字まで入力できます。半角カナは使用できません。
メールアドレス	宛先グループに登録する宛先(メールアドレス)を入力します。 複数登録する場合は、改行で区切って入力します。1 グループ内に、50 件までの宛先を登録することができます。

参考 宛先グループは 50 件まで登録できます。

4 **ブラウザを閉じて終了します。**

セットアップが終了したら

「取扱説明書　使い方の詳細とトラブル対処編」のご案内

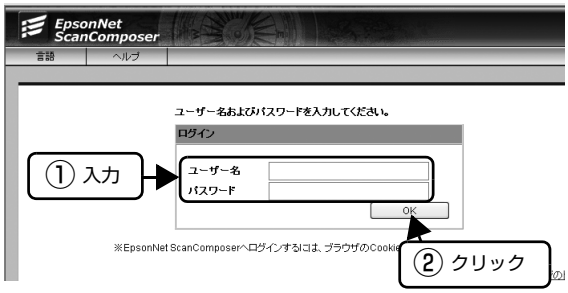
セットアップが終了したら、コピーユニットに同梱の「取扱説明書　使い方の詳細とトラブル対処編」をお読みいただき、コピーユニットをお使いください。コピーユニットのすべての機能とトラブル時の対処方法を説明しています。

EpsonNet ScanComposer オンラインガイドの見方

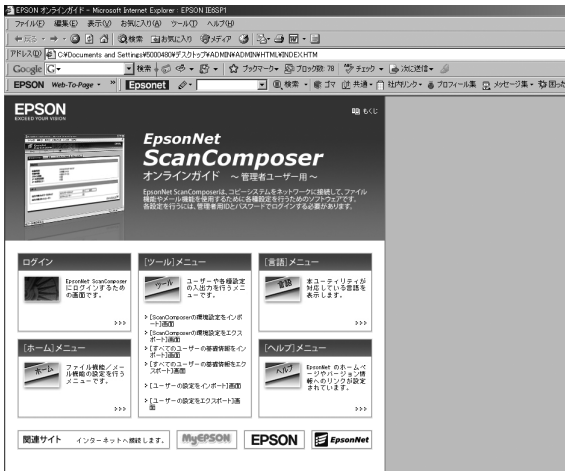
EpsonNet ScanComposer オンラインガイドでは、EpsonNet ScanComposer の使い方の詳細を説明しています。

1 **［スタート］－［プログラム］/［すべてのプログラム］－［EpsonNet］－［EpsonNet ScanComposer］－［EpsonNet ScanComposer オンラインガイド］をクリックします。**

2 **ユーザー名とパスワードを入力して、［OK］をクリックします。**



EpsonNet ScanComposerオンラインガイドが表示されます。



参考

- メインサーバ（EpsonNet ScanComposer をインストールしたコンピュータ）以外のコンピュータで EpsonNet ScanComposer オンラインガイドを見るには、EpsonNet ScanComposer にアクセス後、［ヘルプ］メニューをクリックして［オンラインガイド］をクリックしてください。
- EpsonNet ScanComposer へのアクセスは、ブラウザで下記の URL を入力してください。
  書式）http:// メインサーバの IP アドレスまたはホスト名：/2969
  例）http://192.168.xxx.xxx:2969/

Memo

Memo

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

EPSON

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDIメタルプラスダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）511-2949におかけくださいますようお願いいたします。
また、ご利用の通話料金は、ご契約されている通信事業者からの請求に、KDDIからの請求が追加されます。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 050番号用 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDIメタルプラスダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8580
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444
また、ご利用の通話料金は、ご契約されている通信事業者からの請求に、KDDIからの請求が追加されます。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221－7911　東京（042）585－8500　名古屋（052）202－9532　大阪（06）6397－4359　福岡（092）452－3305

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2006. 3

410866900

© セイコーエプソン株式会社　2007
Printed in XXXXX XX.xx-xx　XXX